

東員町
若者に関するアンケート調査
調査結果報告書

令和6年10月

東員町

目次

第1章 調査概要	1
1 調査目的	1
2 調査設計	1
3 回収結果	1
4 報告書の見方	1
第2章 調査結果	3
1 あなた自身のことについて	5
(1) 居住地域	5
(2) 年齢	5
(3) 性別	6
(4) 婚姻	6
(5) 同居の状況	7
(6) 生計を支えている人	7
(7) 最終学歴	9
(8) 職業	9
(9) 就業経験	10
(10) あなた自身について	11
(11) 自分が幸せだと思うか	13
(12) 健康状態	13
2 居場所について	14
(1) 「居場所」のイメージ	14
(2) 「居場所」だと思ふ場所	15
(3) 外出の状況	16
3 孤独について	17
(1) 人間関係について感じること	17
(2) 孤独であると感じるか	17
4 家族、友人等とのかかわりについて	19
(1) 家族との共食頻度	19
(2) 家族とのかかわり	20
(3) 友人・知人とのかかわり	21
(4) 地域の人とのかかわり	22
(5) 学校・職場の人とのかかわり	23
(6) インターネット上での知り合いやコミュニティとのかかわり	24
(7) ネガティブな状態	25
(8) ネガティブな状態が改善した・解決した経験	25
(9) 改善した・解決したきっかけ	26
(10) 他人との付き合い	27
5 将来のことについて	28
(1) 社会のために役立つことをしたいと思うか	28
(2) 将来に明るい希望を持っているか	28

(3)	20年後の自分について	30
(4)	結婚についての考え	31
(5)	改善した・解決したきっかけ	32
(6)	子どもの有無	33
(7)	子どもの人数	33
(8)	理想とする子どもの人数	34
(9)	理想とする子どもの人数を持てそうだと思うか	34
(10)	理想とする子どもの人数を持てそうだと思わない理由	35
(11)	生活費で負担を感じている費用	36
6	悩みごと、相談について	37
(1)	悩みごと、困りごとの有無	37
(2)	相談に乗ってくれたり話を聞いてくれる人の有無	38
(3)	社会生活や日常生活を円滑に送ることができない経験	39
(4)	相談したい人、場所	40
(5)	相談したくないと思う理由	41
7	こども・若者の意見反映について	42
(1)	こども基本法、こども大綱、こどもまんなか社会の認知度	42
(2)	「こどもは権利の主体である」と思うか	42
(3)	「こどもまんなか社会」に向かっていると思うか	44
(4)	東員町に自分の意見を伝えたいと思うか	44
8	東員町について	45
(1)	東員町がこどもや若者が希望を持って暮らしていくことができるまちだと思うか	45
(2)	東員町に取り組んでほしいこと	46
9	こども・若者の意見反映について	48
(1)	「ヤングケアラー」の認知度	48
(2)	「ヤングケアラー」の自覚	48
第3章	自由記述	エラー! ブックマークが定義されていません。
1	自由記述	エラー! ブックマークが定義されていません。

第 1 章 調査概要

1 調査目的

「第3期東員町子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたって、今後策定を予定している「(仮称)東員町こども計画」の策定を見据え、本町に住む若者世代の意見を広く把握し、若者に関する施策を検討するための基礎資料とするために本調査を行いました。

2 調査設計

実施期間：令和6年7月24日～令和6年8月9日

調査対象者、調査方法
・東員町に在住する19～39歳の町民 ・郵送配布、インターネットによるWeb回答

3 回収結果

配布数	回収数	回収率
5,232 件	957 件	18.2%

4 報告書の見方

- (1) 調査結果の数値は、各質問の回答者数（n）を基数とした百分率（％）で表記しています。ただし、年代別や経年変化などの母数が異なるものを比較する場合は、割合の差（ポイント）で表記しています。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。このため、回答比率の合計が、100.0%にならない場合があります。また、複数回答可の質問では、回答者数（n）に対する回答比率のため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- (3) 回答があっても、小数点第2位を四捨五入して0.1%に満たない場合は、表・グラフには0.0%と表記しています。
- (4) 本報告書では、なるべく調査票そのままの表現を用いていますが、スペース等の関係から一部省略した表現としている箇所があります。
- (5) 回答者数が少ないものについては、比率が動きやすく分析には適さないため、参考値として示すにとどめている場合があります。

第2章 調査結果

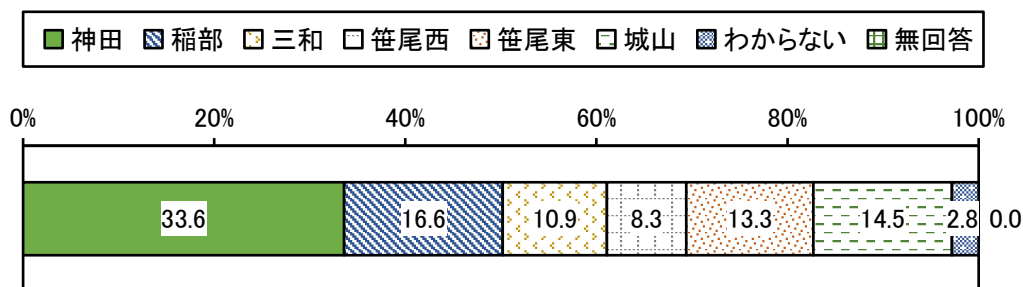
1 あなた自身のことについて

(1) 居住地

問1 お住まいの地区は次のうちどちらですか。

「神田」が33.6%、「稲部」が16.6%、「三和」が10.9%、「笹尾西」が8.3%、「笹尾東」が13.3%、「城山」が14.5%となっています。

(n=957)

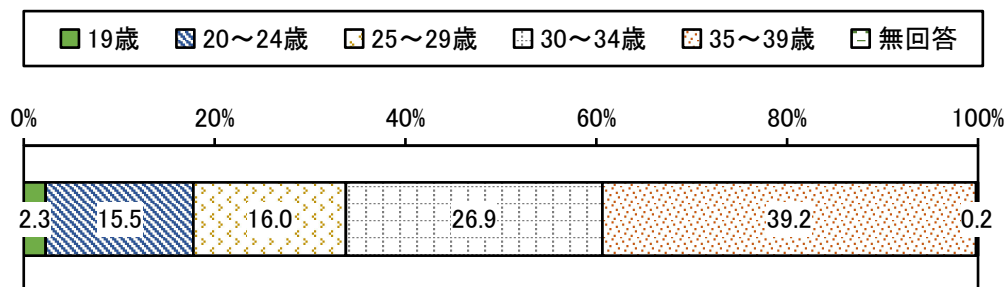


(2) 年齢

問2 あなたの年齢をお答えください。

「19歳」が2.3%、「20～24歳」が15.5%、「25～29歳」が16.0%、「30～34歳」が26.9%、「35～39歳」が39.2%となっています。

(n=957)

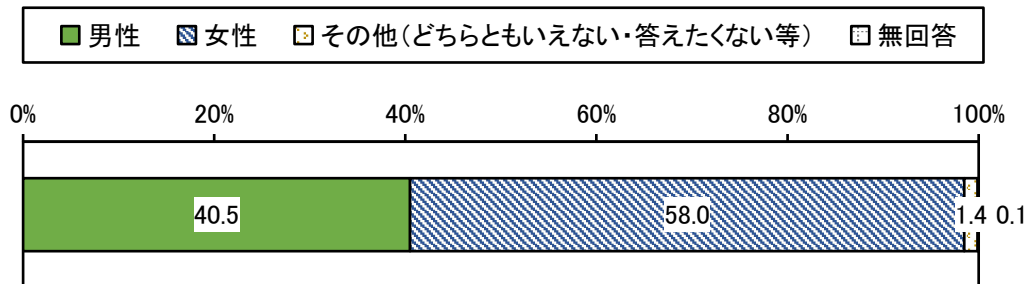


(3) 性別

問3 あなたの性別をお答えください。

「男性」が40.5%、「女性」が58.0%となっています。

(n=957)

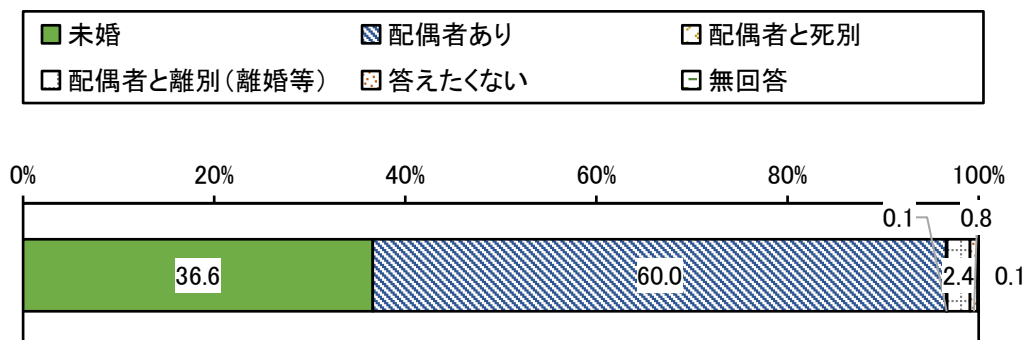


(4) 婚姻

問4 あなたの現在の婚姻状況をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。

「配偶者あり」が60.0%で最も高く、次いで「未婚」が36.6%、「配偶者と離別（離婚等）」が2.4%、「配偶者と死別」が0.1%となっています。

(n=957)

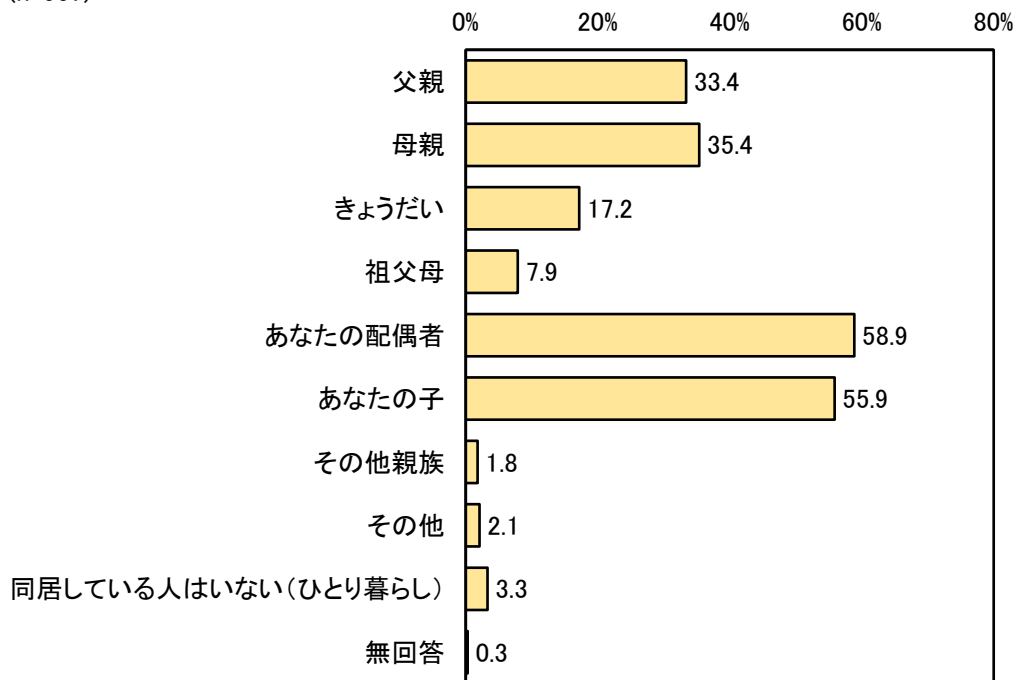


(5) 同居の状況

問5 現在、あなたが一緒に住んでいる人をすべて選んでください。

「あなたの配偶者」が 58.9%で最も高く、次いで「あなたの子」が 55.9%、「母親」が 35.4%、「父親」が 33.4%、「きょうだい」が 17.2%、「祖父母」が 7.9%、「同居している人はいない（ひとり暮らし）」が 3.3%、「その他親族」が 1.8%となっています。

(n=957)

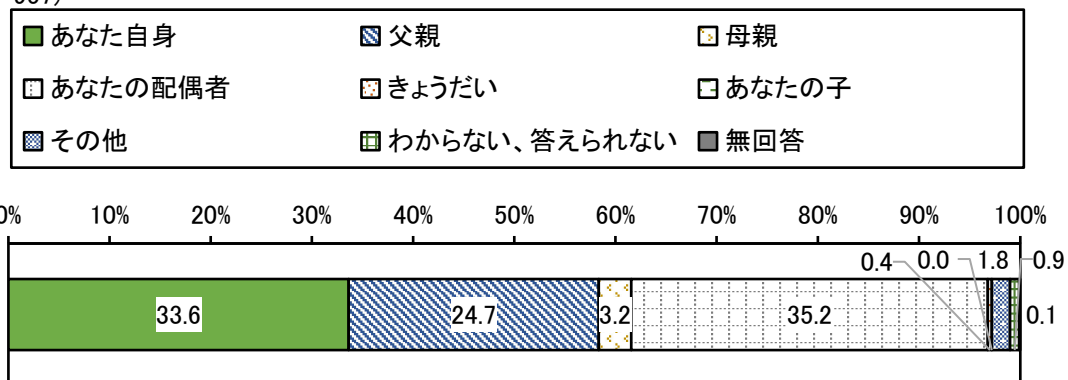


(6) 生計を支えている人

問6 生計を支えている方は主にどなたですか。また、仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人をお答えください。

「あなたの配偶者」が 35.2%で最も高く、次いで「あなた自身」が 33.6%、「父親」が 24.7%、「母親」が 3.2%、「きょうだい」が 0.4%となっています。

(n=957)

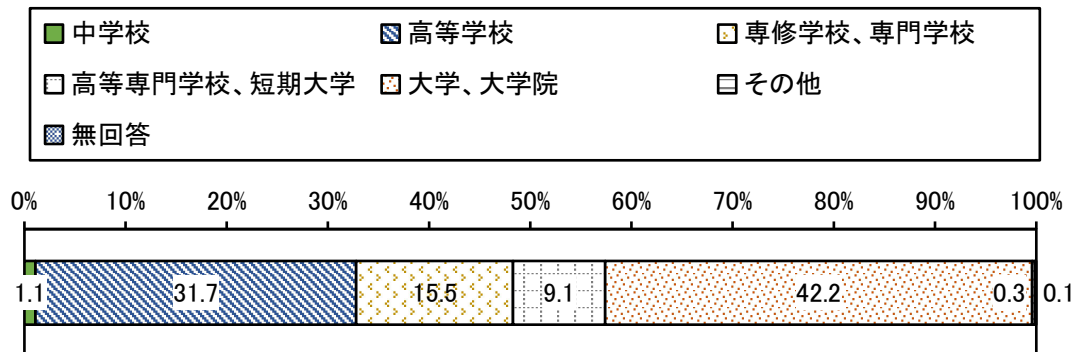


(7) 最終学歴

問7 あなたが最後に卒業（中退を含む）した学校はどこですか。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。

「大学、大学院」が42.2%で最も高く、次いで「高等学校」が31.7%、「専修学校、専門学校」が15.5%、「高等専門学校、短期大学」が9.1%、「中学校」が1.1%となっています。

(n=957)

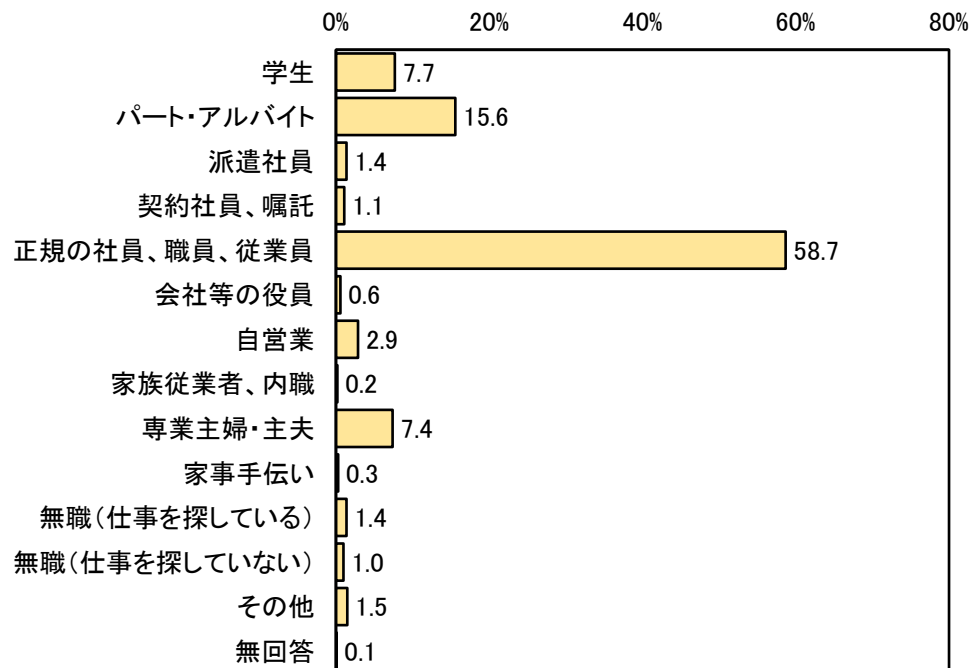


(8) 職業

問8 あなたの現在の仕事をお答えください。

「正規の社員、職員、従業員」が58.7%で最も高く、次いで「パート・アルバイト」が15.6%、「学生」が7.7%、「専業主婦・主夫」が7.4%、「自営業」が2.9%、「派遣社員」、「無職（仕事を探している）」がともに1.4%となっています。

(n=957)

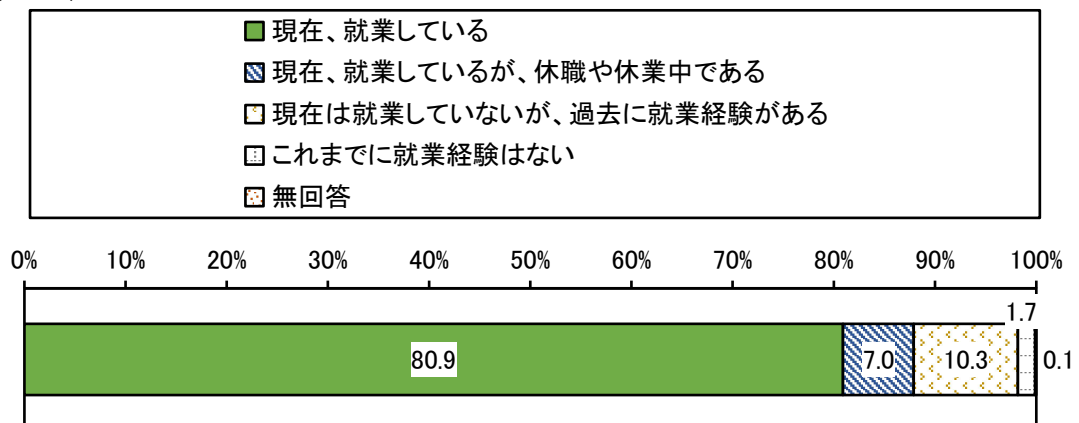


(9) 就業経験

問9 あなたの就業経験についてお答えください。(パート・アルバイトを含む)

「現在、就業している」が 80.9%、「現在は就業していないが、過去に就業経験がある」が 10.3%、「現在、就業しているが、休職や休業中である」が 7.0%、「これまでに就業経験はない」が 1.7%となっています。

(n=957)

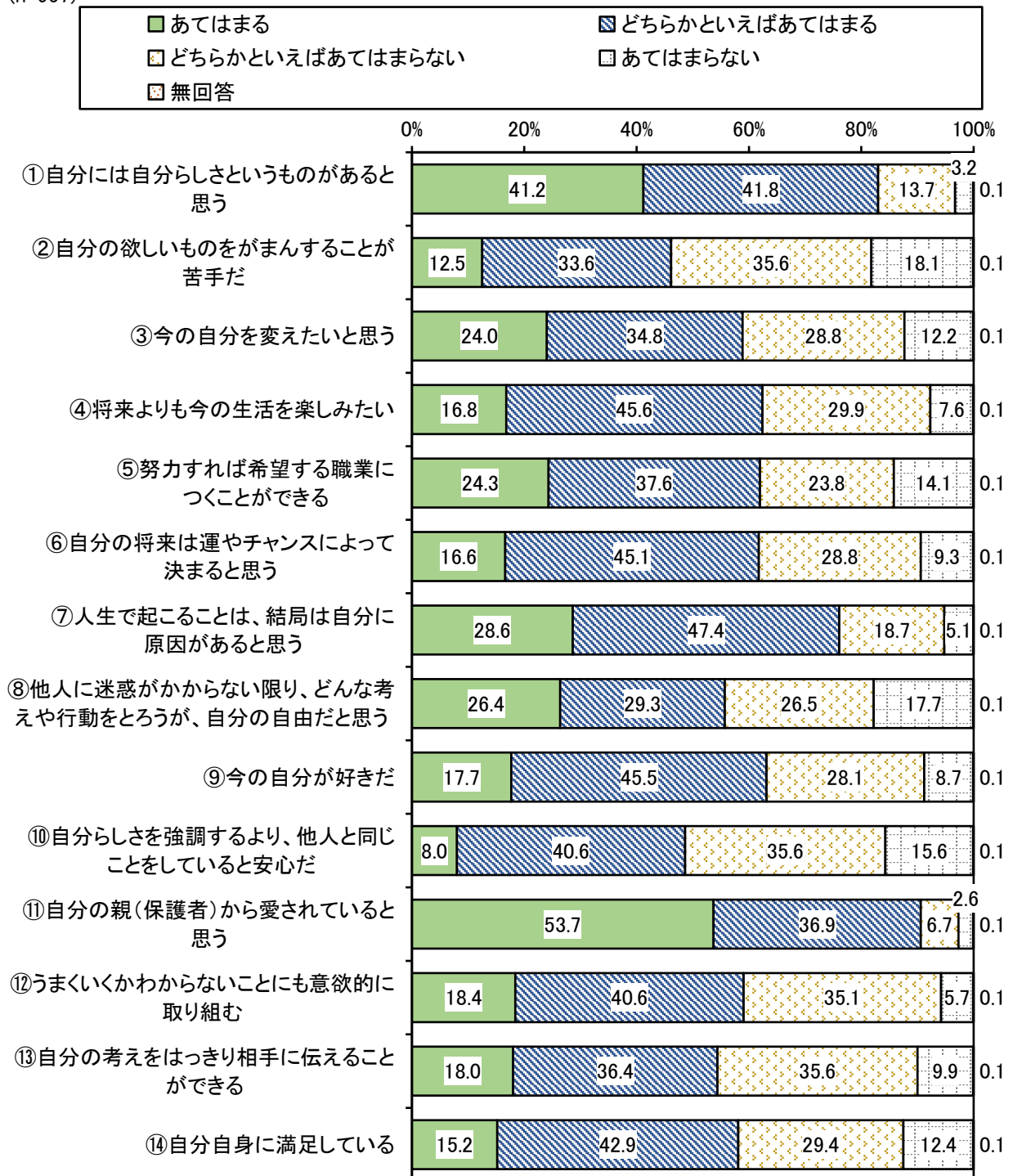


(10) あなた自身について

問10 あなた自身について、次のうちあてはまるものを教えてください。

「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を合わせた“あてはまる”が最も高いのは、「⑪自分の親（保護者）から愛されていると思う」（90.6%）となっています。

(n=957)

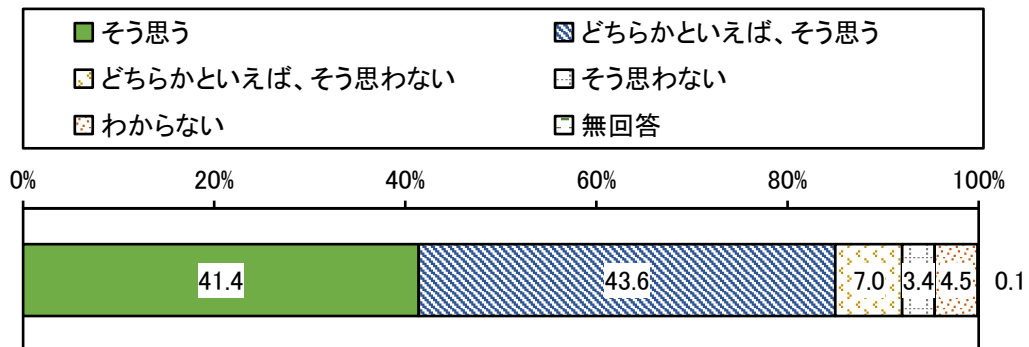


(11) 自分が幸せだと思うか

問11 あなたは今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”が85.0%、「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が10.4%、「わからない」が4.5%となっています。

(n=957)

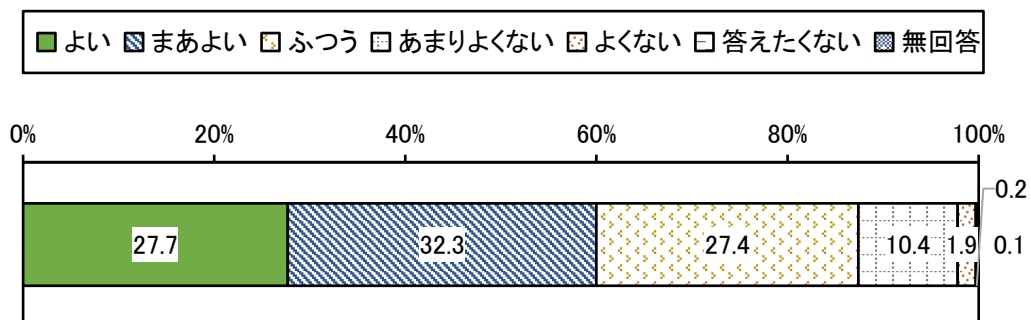


(12) 健康状態

問12 あなたの健康状態について教えてください。

「まあよい」が32.3%、「よい」が27.7%、「ふつう」が27.4%、「あまりよくない」が10.4%、「よくない」が1.9%となっています。

(n=957)



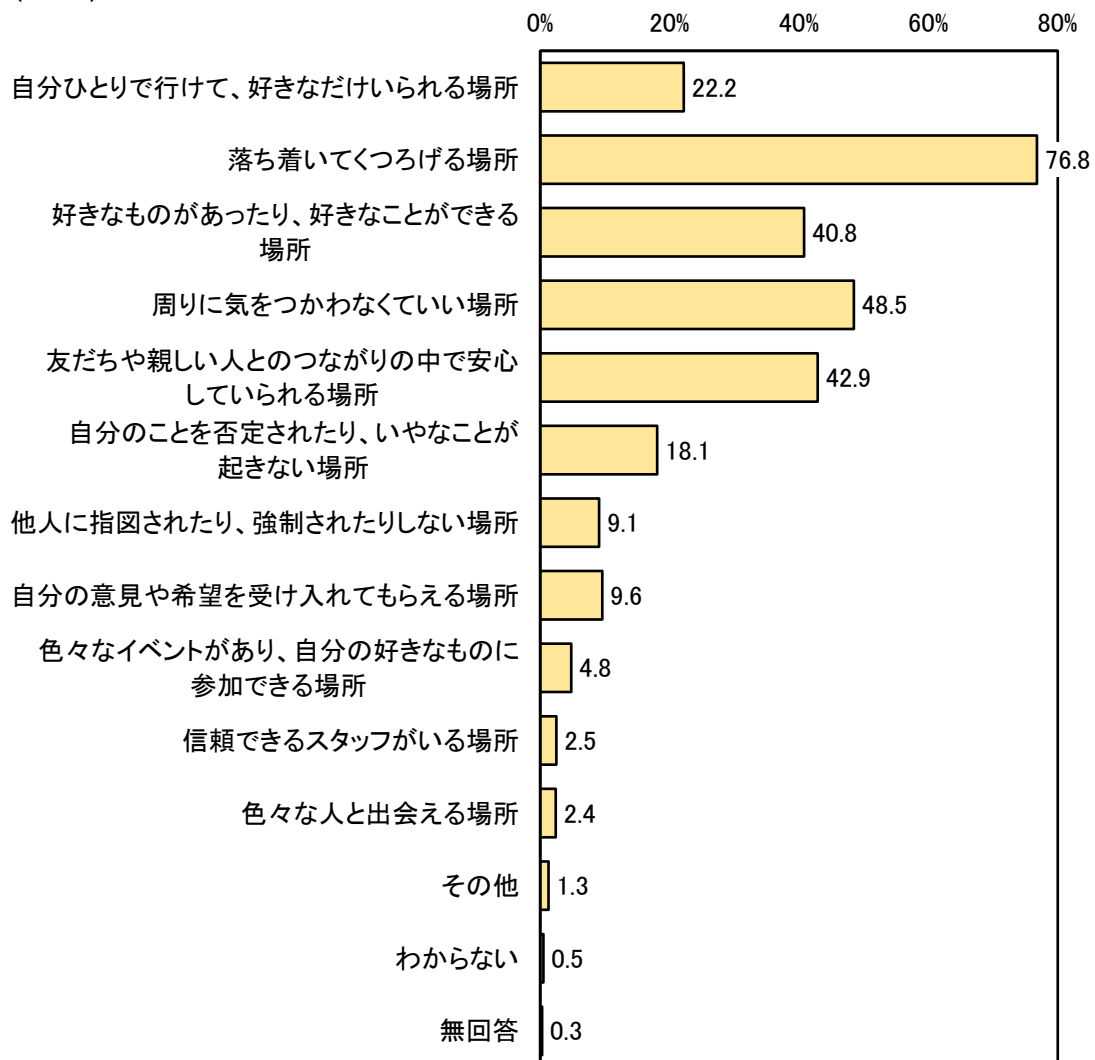
2 居場所について

(1) 「居場所」のイメージ

問13 あなたが考える「居場所」とはどんなところだと思いますか。

「落ち着いてくつろげる場所」が76.8%で最も高く、次いで「周りに気をつかわなくていい場所」が48.5%、「友だちや親しい人とのつながりの中で安心していられる場所」が42.9%、「好きなものがあったり、好きなことができる場所」が40.8%、「自分ひとりで行けて、好きなだけいられる場所」が22.2%となっています。

(n=957)



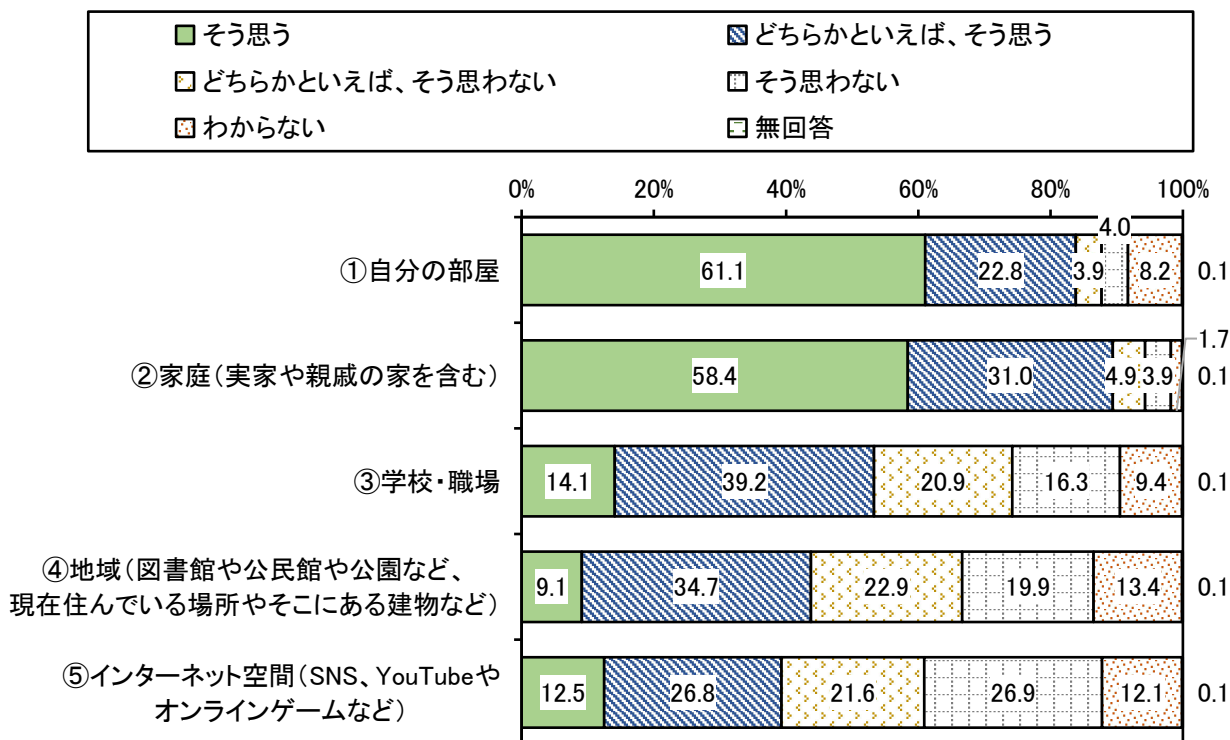
(2) 「居場所」だと思う場所

問14 次の場所は、今のあなたにとって居場所（問13で答えたような場所）になっていますか。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いのは、「②家庭（実家や親戚の家を含む）」（89.4%）となっています。

「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高いのは、「⑤インターネット空間（SNS、YouTubeやオンラインゲームなど）」（48.5%）となっています。

(n=957)

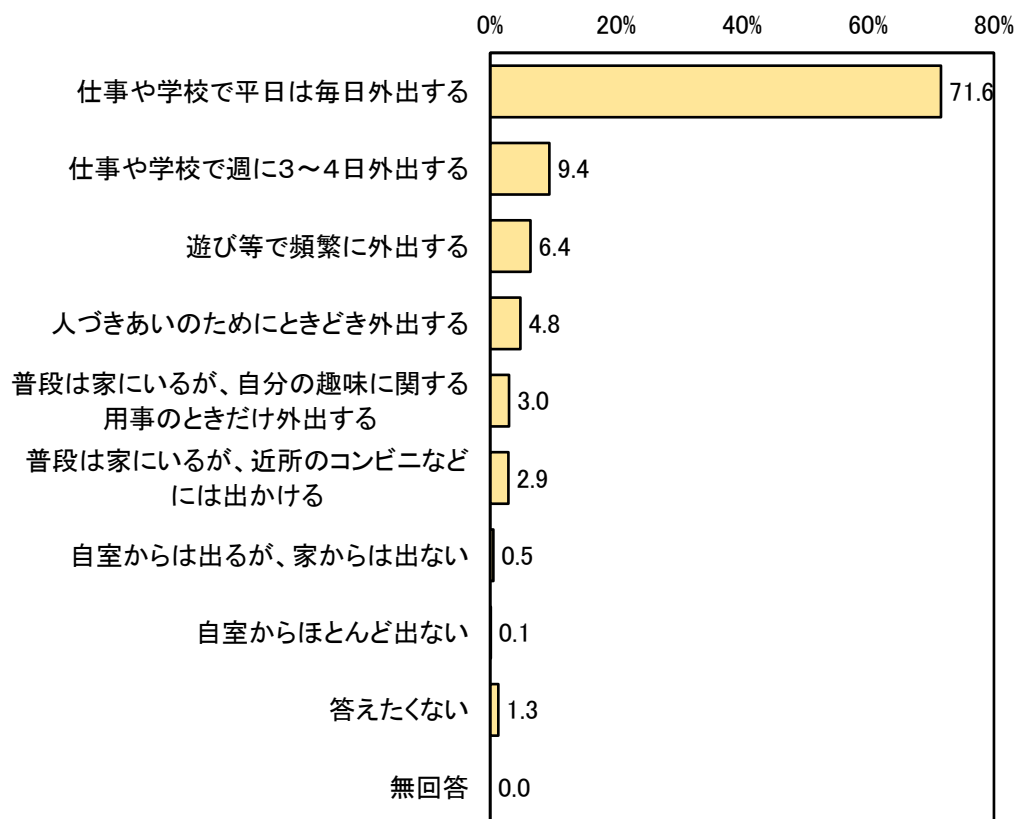


(3) 外出の状況

問15 あなたは普段どのくらい外出しますか。現在のことについてお答えください。

「仕事や学校で平日は毎日外出する」が 71.6%、「仕事や学校で週に3～4日外出する」が 9.4%、「遊び等で頻繁に外出する」が 6.4%、「人づきあいのためにときどき外出する」が 4.8%、「普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」が 3.0%、「普段は家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」が 2.9%となっています。

(n=957)



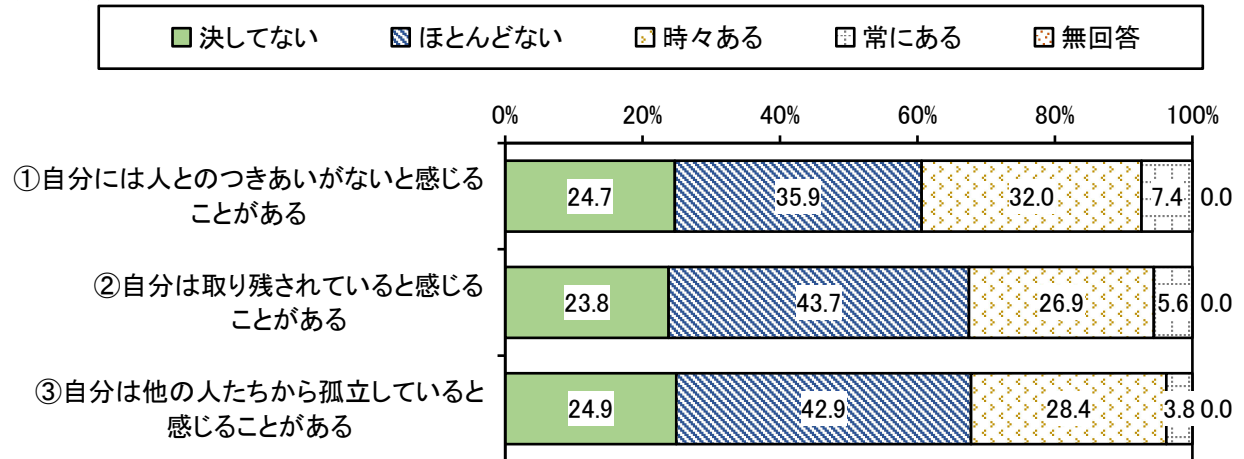
3 孤独について

(1) 人間関係について感じる事

問16 以下の項目について、あなたはどれくらいの頻度で感じていますか。

- ①自分には人とのつきあいが無いと感じることがあるについて、「ほとんどない」が35.9%、「時々ある」が32.0%、「決してない」が24.7%、「常にある」が7.4%となっています。
- ②自分は取り残されていると感じることがあるについて、「ほとんどない」が43.7%、「時々ある」が26.9%、「決してない」が23.8%、「常にある」が5.6%となっています。
- ③自分は他の人たちから孤立していると感じることがあるについて、「ほとんどない」が42.9%、「時々ある」が28.4%、「決してない」が24.9%、「常にある」が3.8%となっています。

(n=957)

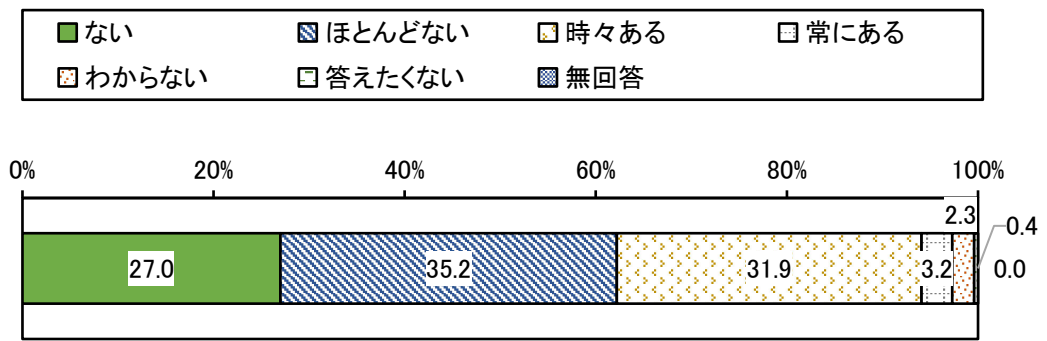


(2) 孤独であると感じるか

問17 あなたは、孤独であると感じることがありますか。

「ほとんどない」が35.2%、「時々ある」が31.9%、「ない」が27.0%、「常にある」が3.2%となっています。

(n=957)



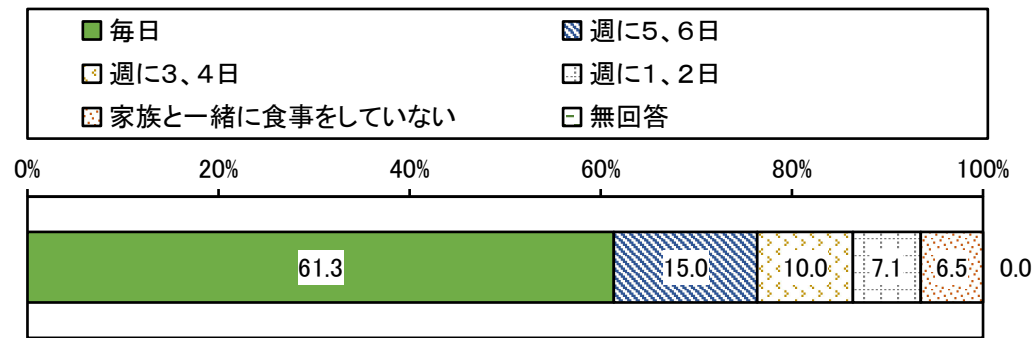
4 家族、友人等とのかかわりについて

(1) 家族との共食頻度

問18 あなたが先週1週間で、家族と一緒に朝食や夕食を食べた日数を教えてください。

「毎日」が61.3%、「週に5、6日」が15.0%、「週に3、4日」が10.0%、「週に1、2日」が7.1%、「家族と一緒に食事をしていない」が6.5%となっています。

(n=957)



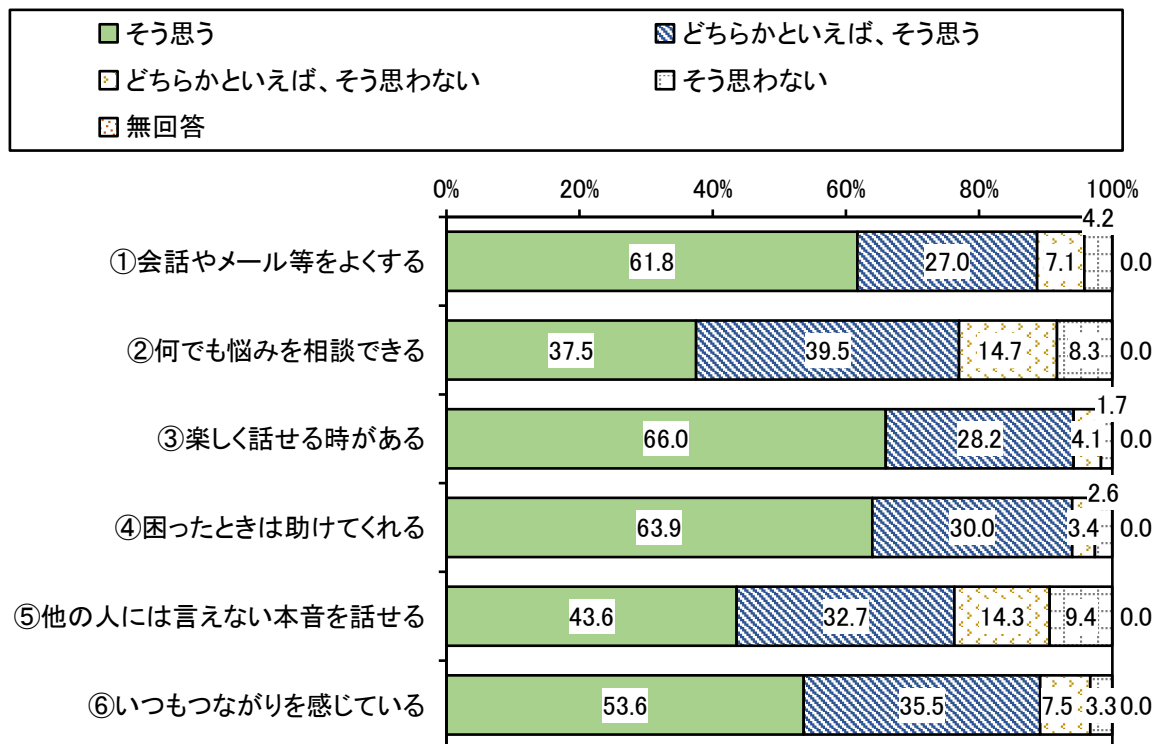
(2) 家族とのかかわり

問19 家族とあなたのかかわりはどのようなものですか。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いのは、「②何でも悩みを相談できる」(94.2%)となっています。

「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高いのは、「④困ったときは助けてくれる」(23.7%)となっています。

(n=957)



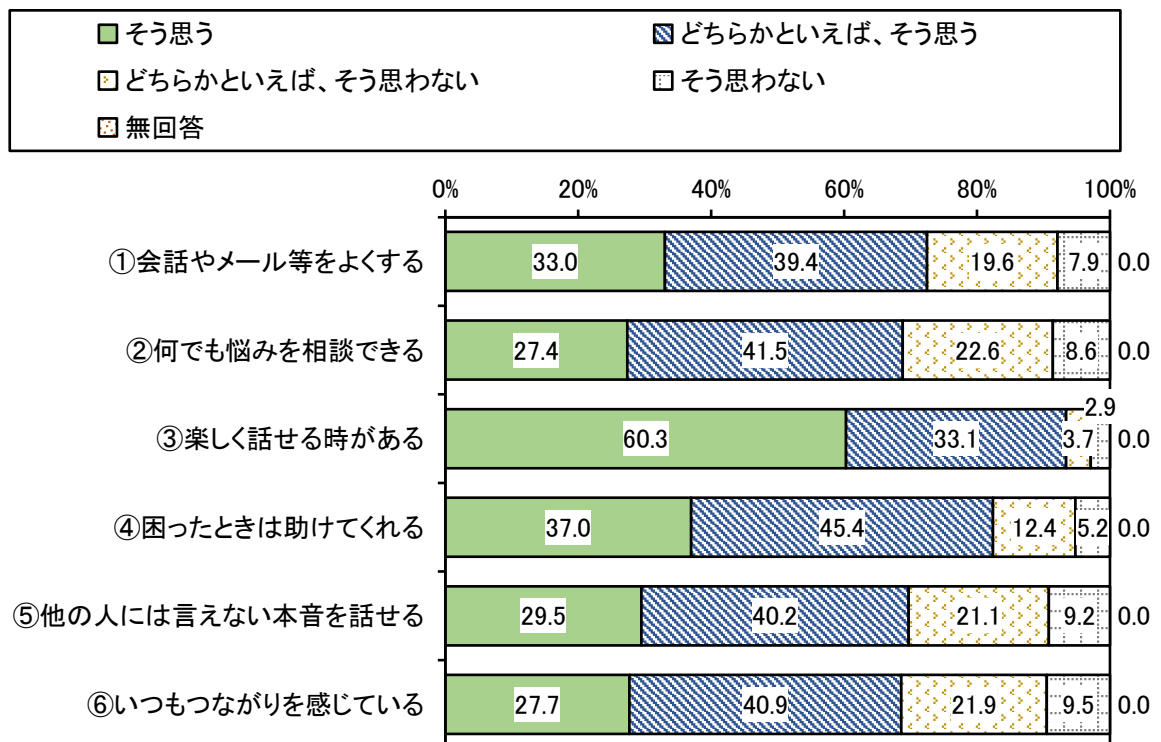
(3) 友人・知人とのかかわり

問20 友人・知人とあなたのかかわりはどのようなものですか。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いのは、「③楽しく話せる時がある」(93.4%)となっています。

「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高いのは、「⑥いつもつながりを感じている」(31.4%)となっています。

(n=957)



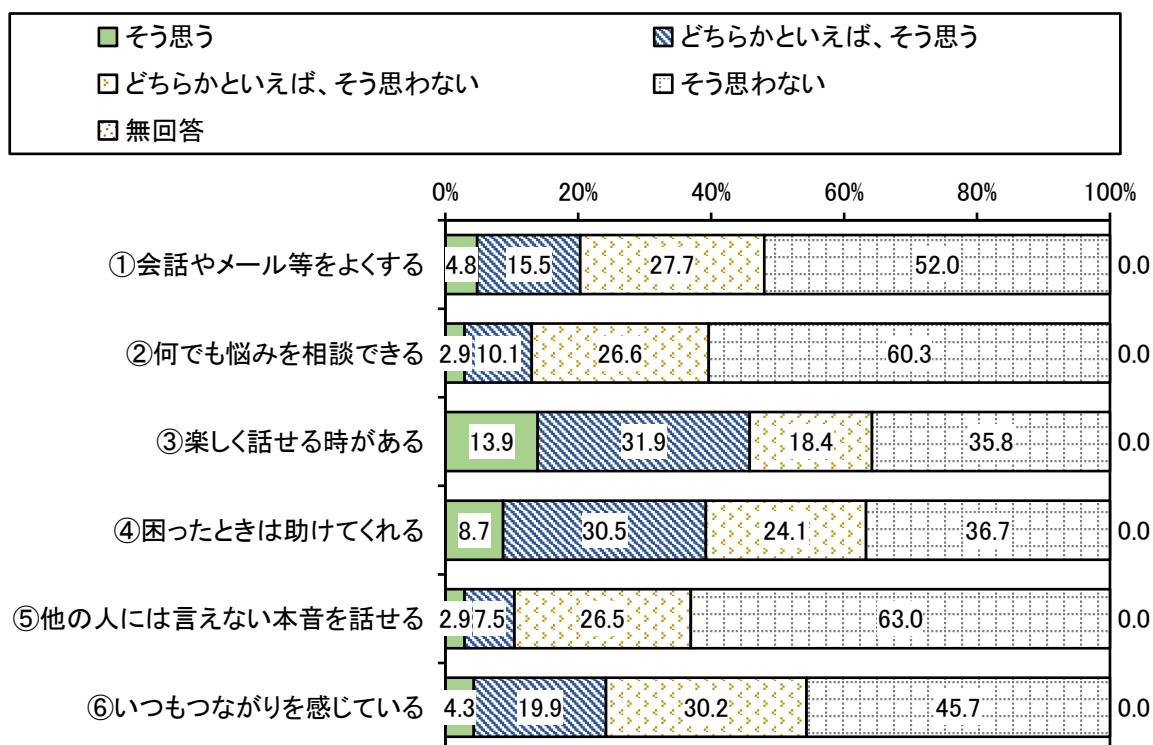
(4) 地域の人とのかかわり

問21 地域の人（近所の人など）とあなたのかかわりはどのようなものですか。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いのは、「③楽しく話せる時がある」（45.8%）となっています。

「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高いのは、「⑤他の人には言えない本音を話せる」（89.5%）となっています。

(n=957)



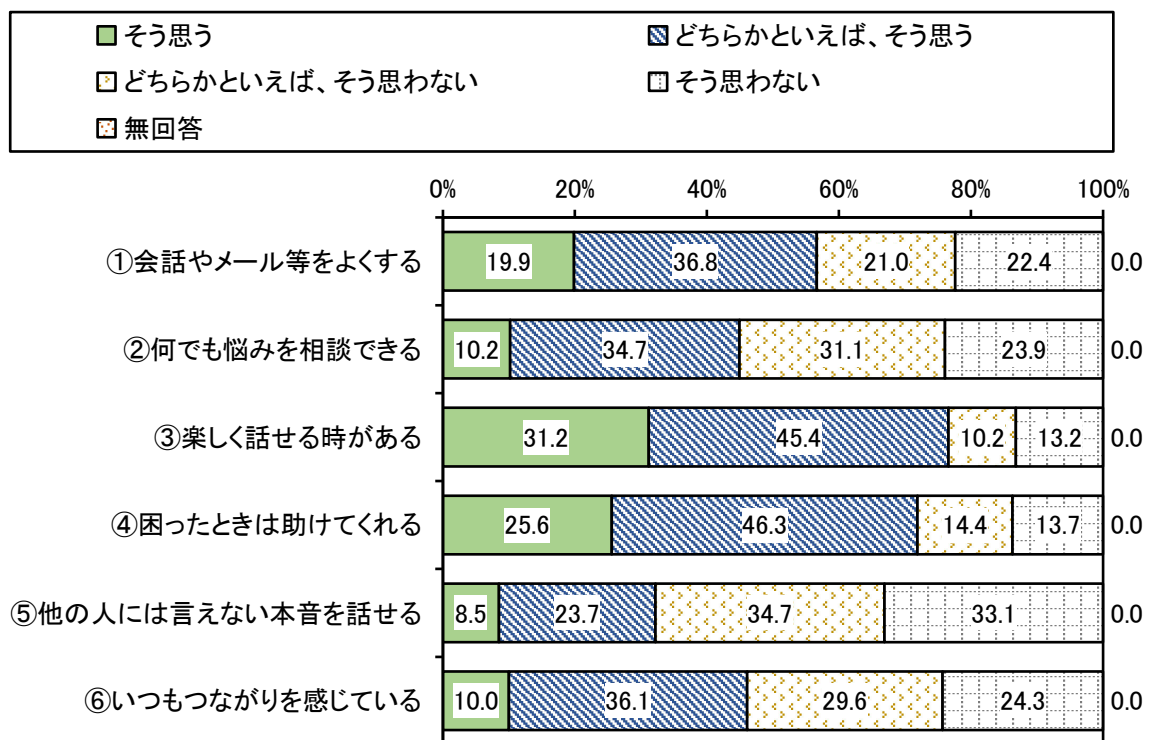
(5) 学校・職場の人とのかかわり

問22 学校（教師、同級生など）・職場の人（上司、同僚、部下など）とあなたのかかわりはどのようなものですか。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いのは、「③楽しく話せる時がある」（76.6%）となっています。

「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高いのは、「⑤他の人には言えない本音を話せる」（67.8%）となっています。

(n=957)



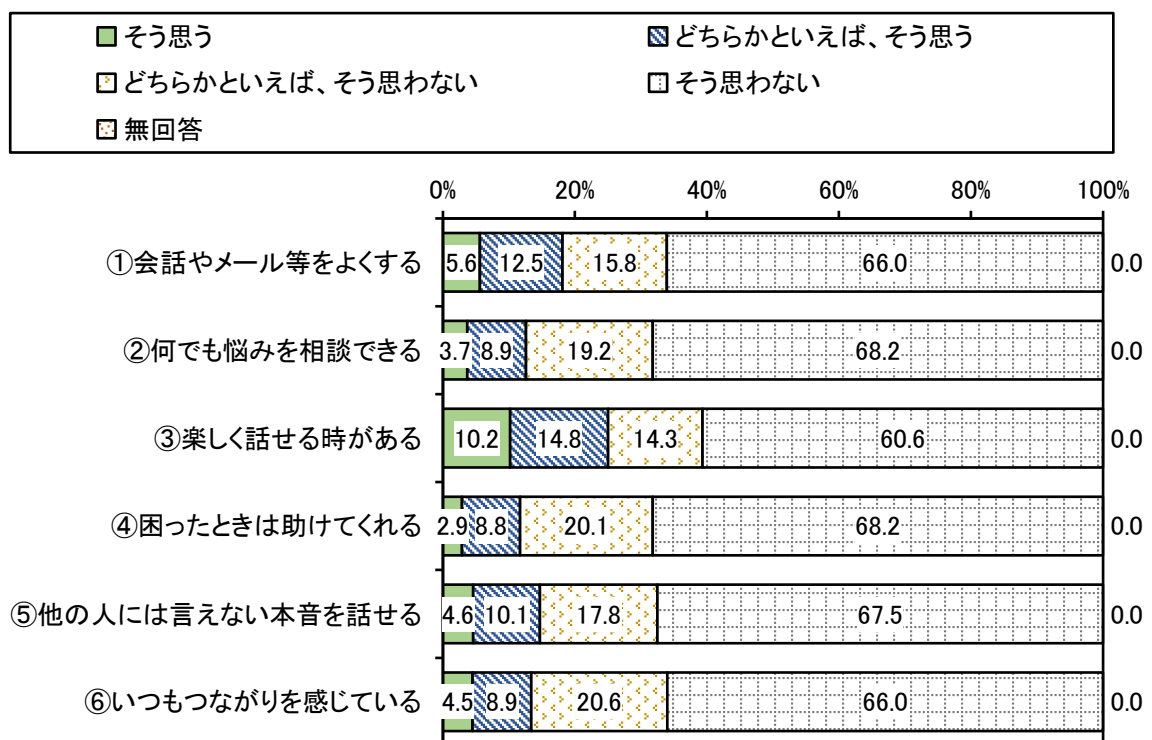
(6) インターネット上での知り合いやコミュニティとのかかわり

問23 インターネット上での知り合いやコミュニティ（具体的には面識がない、あるいは数回会ったことがあるが、基本的にはネット中心の付き合いの人）とあなたのかかわりはどのようなものですか。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いのは、「③楽しく話せる時がある」（25.0%）となっています。

「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高いのは、「④困ったときは助けてくれる」（88.3%）となっています。

(n=957)

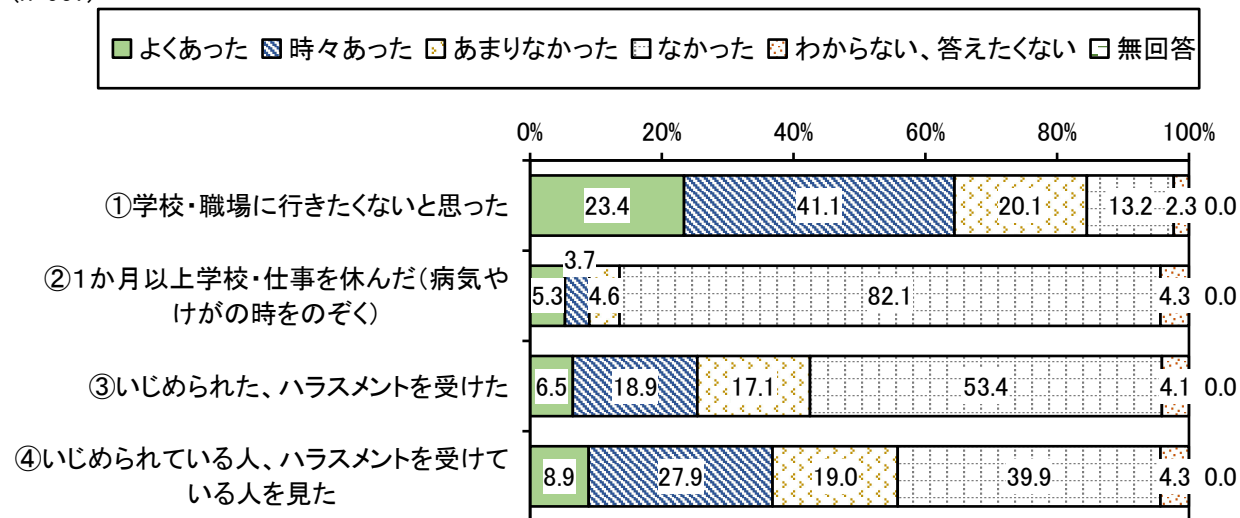


(7) ネガティブな状態

問24 あなたは、これまでに①～④のようなことがありましたか。

「あった」と「時々あった」を合わせた“あった”が最も高いのは、「①学校・職場に行きたくないと思った」(64.5%)となっています。

(n=957)

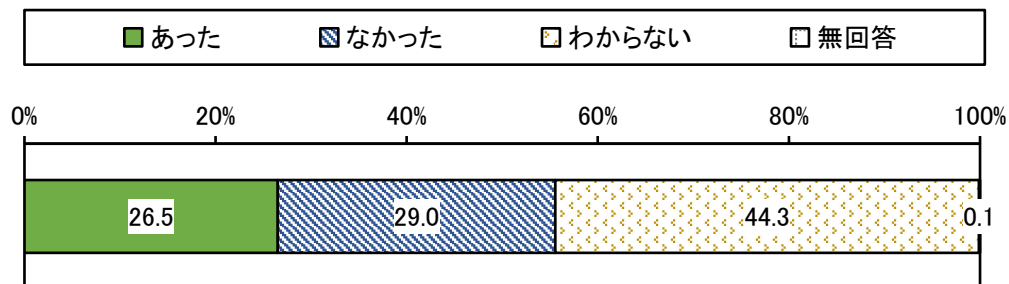


(8) ネガティブな状態が改善した・解決した経験

問25 問24のような状態が改善した・解決した経験がありましたか。

「あった」が26.5%、「なかった」が29.0%となっています。

(n=957)



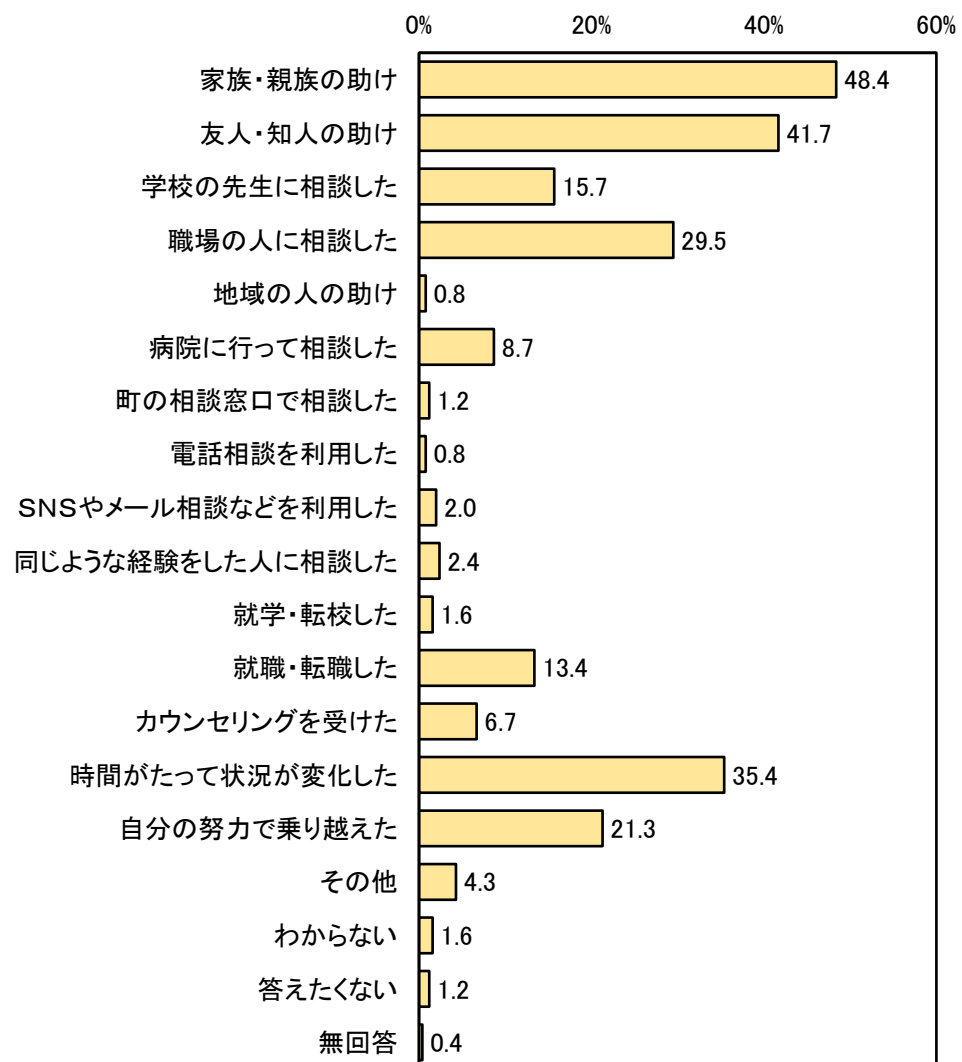
(9) 改善した・解決したきっかけ

問25で「1. あった」に○をつけた方のみ

問25-1 状態が改善した・解決したきっかけや、改善・解決に役立ったことは何だと思いますか。

「家族・親族の助け」が48.4%で最も高く、次いで「友人・知人の助け」が41.7%、「時間がたって状況が変化した」が35.4%、「職場の人に相談した」が29.5%、「自分の努力で乗り越えた」が21.3%となっています。

(n=254)

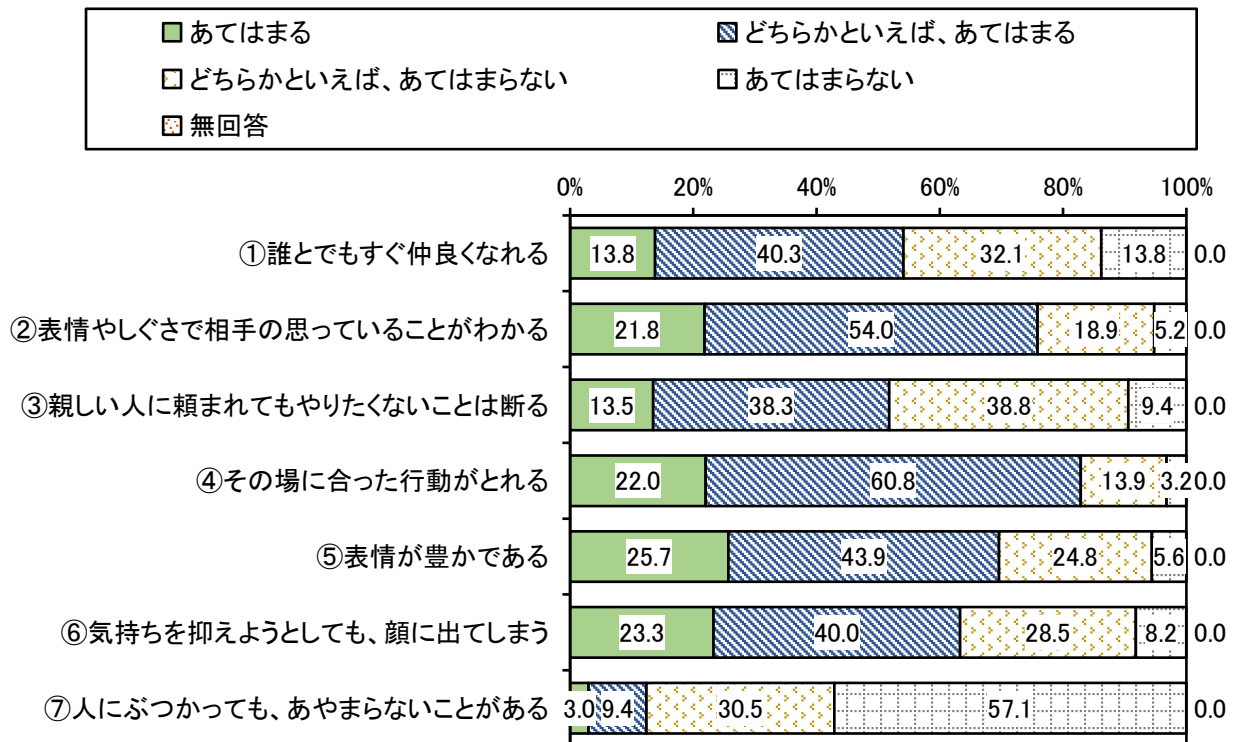


(10) 他人との付き合い

問26 あなたは、他の人と付き合う時、次のようなことがどのくらいあてはまりますか。

「あてはまる」と「どちらかといえば、あてはまる」が最も高いのは、「④その場に合った行動がとれる」(82.8%)となっています。

(n=957)



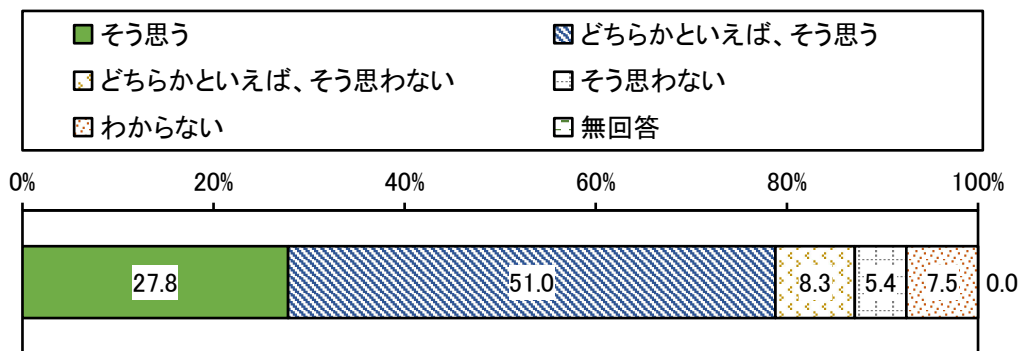
5 将来のことについて

(1) 社会のために役立つことをしたいと思うか

問27 あなたは、「社会のために役立つことをしたい」と思いますか。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”が78.8%、「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が13.7%、「わからない」が7.5%となっています。

(n=957)

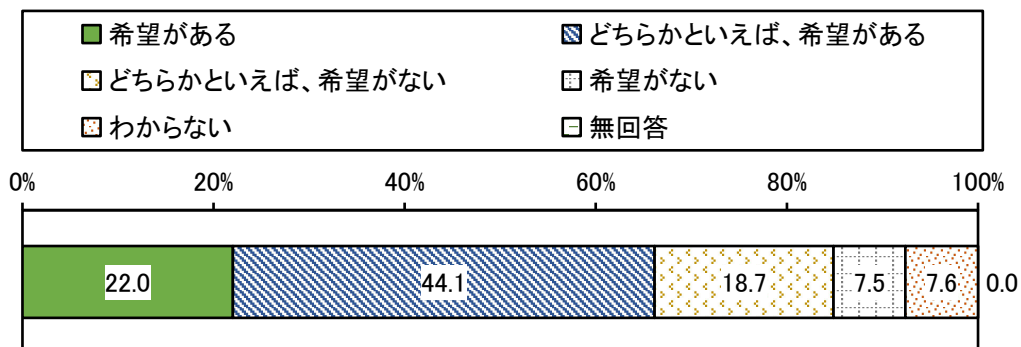


(2) 将来に明るい希望を持っているか

問28 あなたは、自分の将来について明るい希望を持っていますか。

「希望がある」と「どちらかといえば、希望がある」を合わせた“希望がある”が66.1%、「どちらかといえば、希望がない」と「希望がない」を合わせた“希望がない”が26.2%、「わからない」が7.6%となっています。

(n=957)



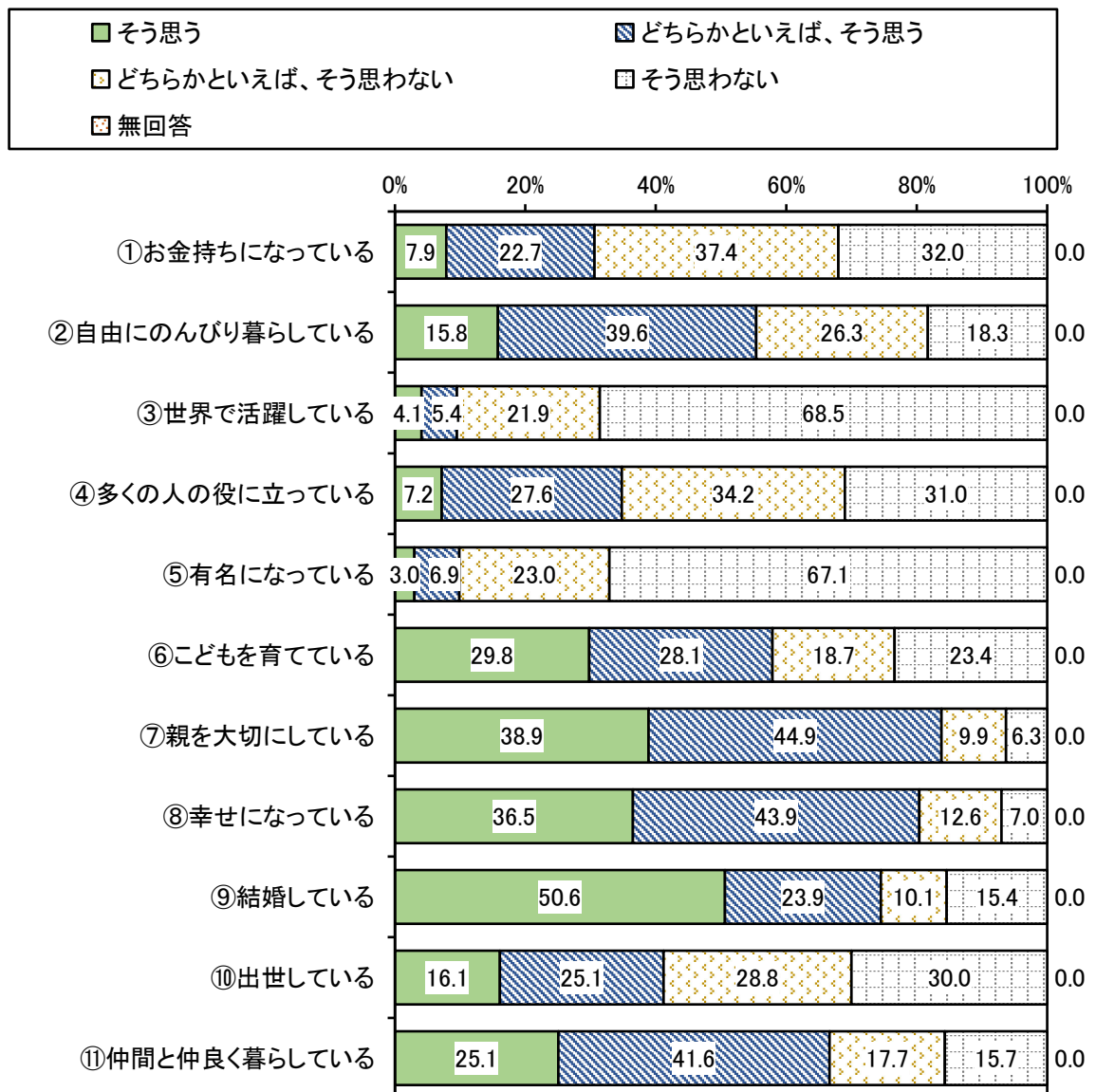
(3) 20年後の自分について

問29 あなたは20年後、どのようになっていると思いますか。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”が最も高いのは、「⑦親を大切にしている」(83.8%)となっています。

「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が最も高いのは、「③世界で活躍している」(90.4%)となっています。

(n=957)

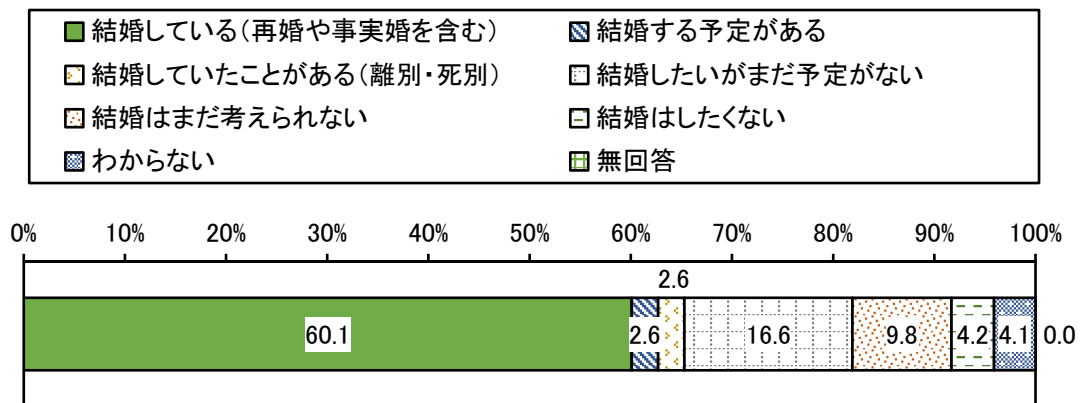


(4) 結婚についての考え

問30 結婚について、あなたの考えをお尋ねします。

「結婚している(再婚や事実婚を含む)」が60.1%で最も高く、次いで「結婚したいがまだ予定がない」が16.6%、「結婚はまだ考えられない」が9.8%、「結婚はしたくない」が4.2%、「結婚する予定がある」と「結婚していたことがある(離別・死別)」がともに2.6%となっています。

(n=957)



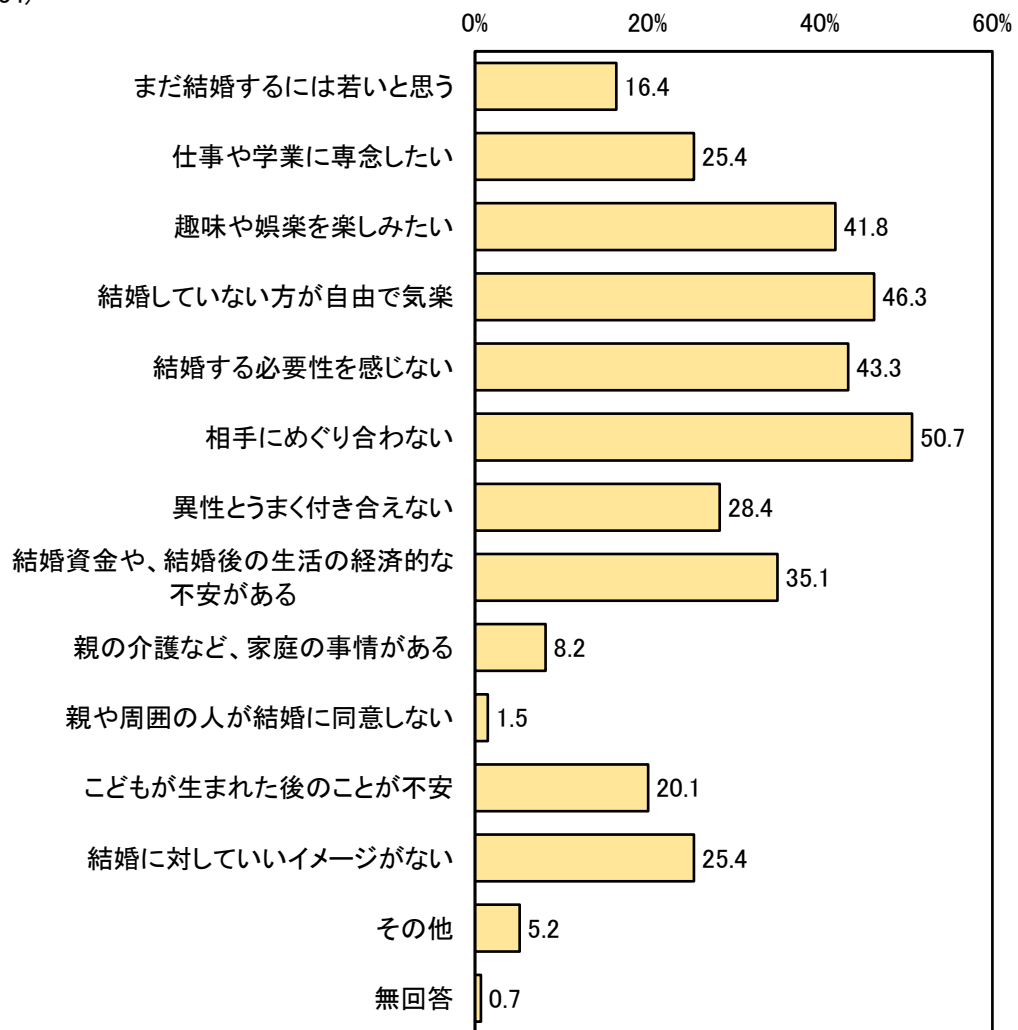
(5) 改善した・解決したきっかけ

問30で「5. 結婚はまだ考えられない」、「6. 結婚はしたくない」に○をつけた方のみ

問30-1 あなたがそう思った理由は何ですか。

「相手にめぐり合わない」が 50.7%で最も高く、次いで「結婚していない方が自由で気楽」が 46.3%、「結婚する必要性を感じない」が 43.3%、「趣味や娯楽を楽しみたい」が 41.8%、「結婚資金や、結婚後の生活の経済的な不安がある」が 35.1%、「異性とうまく付き合えない」が 28.4%となっています。

(n=134)

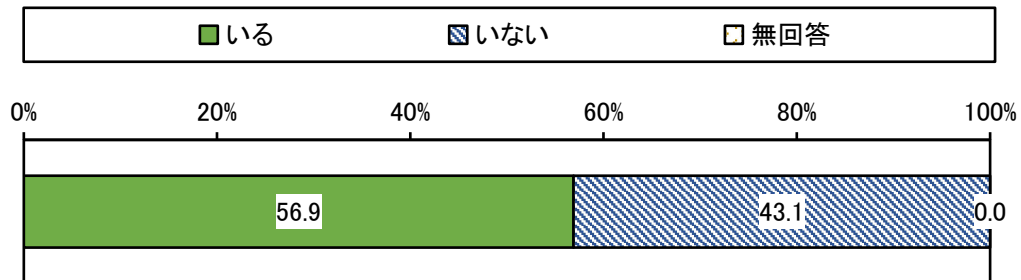


(6) 子どもの有無

問3 1 あなたには、お子さんがいますか。

「いる」が56.9%、「いない」が43.1%となっています。

(n=957)



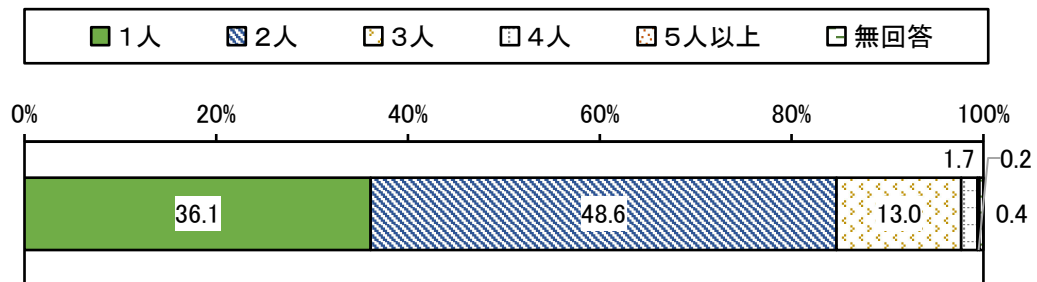
(7) 子どもの人数

問3 1で「1. いる」に○をつけた方のみ

問3 1-1 あなたには、お子さんが何人いますか。別居しているお子さんも含めてお答えください。

「2人」が48.6%で最も高く、次いで「1人」が36.1%、「3人」が13.0%、「4人」が1.7%、「5人以上」が0.2%となっています。

(n=545)

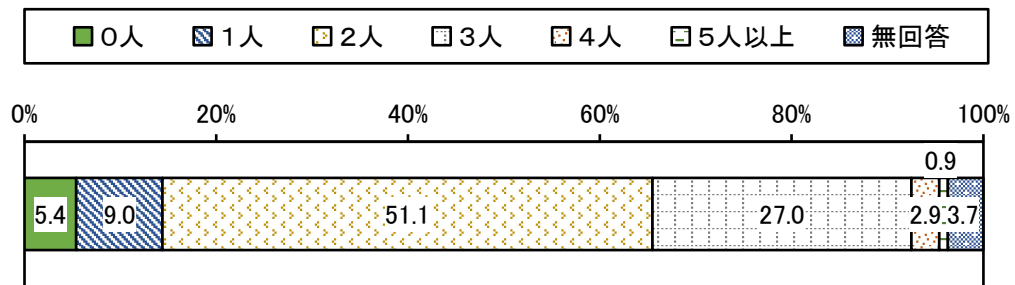


(8) 理想とする子どもの人数

問32 あなたが理想とする（可能なら持ちたいと思う）お子さんの数は、今いるお子さんも含めて何人ですか。

「2人」が51.1%で最も高く、次いで、「3人」が27.0%、「1人」が9.0%、「0人」が5.4%、「4人」が2.9%、「5人以上」が0.9%となっています。

(n=957)

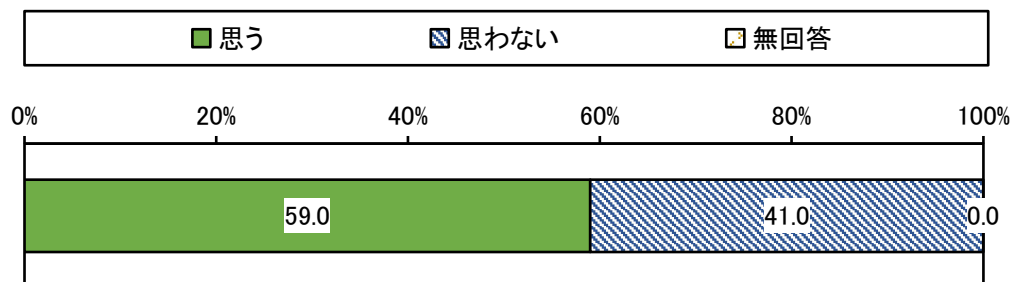


(9) 理想とする子どもの人数を持てそうだと思うか

問33 あなたは、問32で答えた理想とするお子さんの数を将来的に持てそうだと思いますか。

「思う」が59.0%、「思わない」が41.0%となっています。

(n=957)



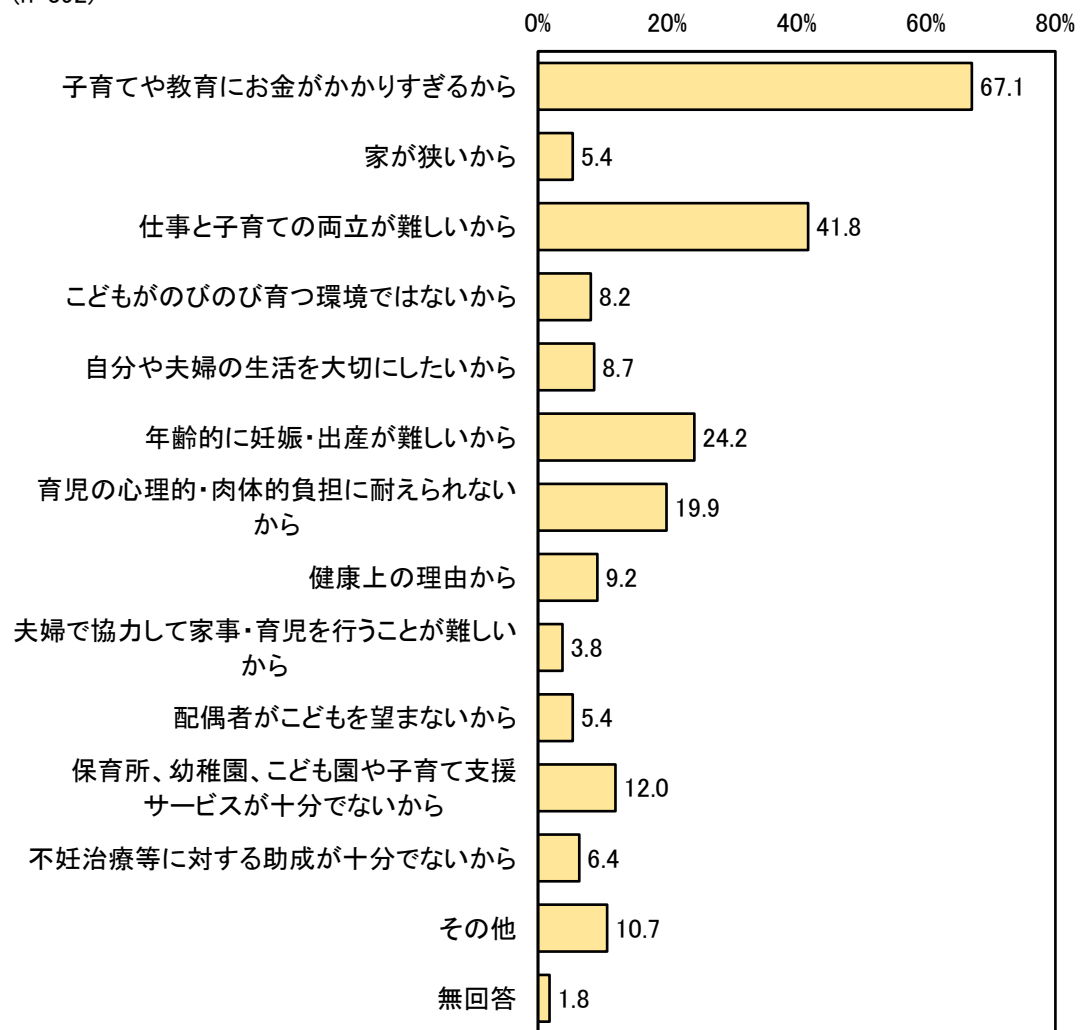
(10) 理想とする子どもの人数を持てそうだと思う理由

問33で「2. 思わない」に○をつけた方のみ

問33-1 理想とするお子さんの数を持てそうにないと思う理由は何ですか。

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」が67.1%で最も高く、次いで「仕事と子育ての両立が難しいから」が41.8%、「年齢的に妊娠・出産が難しいから」が24.2%、「育児の心理的・肉体的負担に耐えられないから」が19.9%、「保育所、幼稚園、こども園や子育て支援サービスが十分でないから」が12.0%となっています。

(n=392)

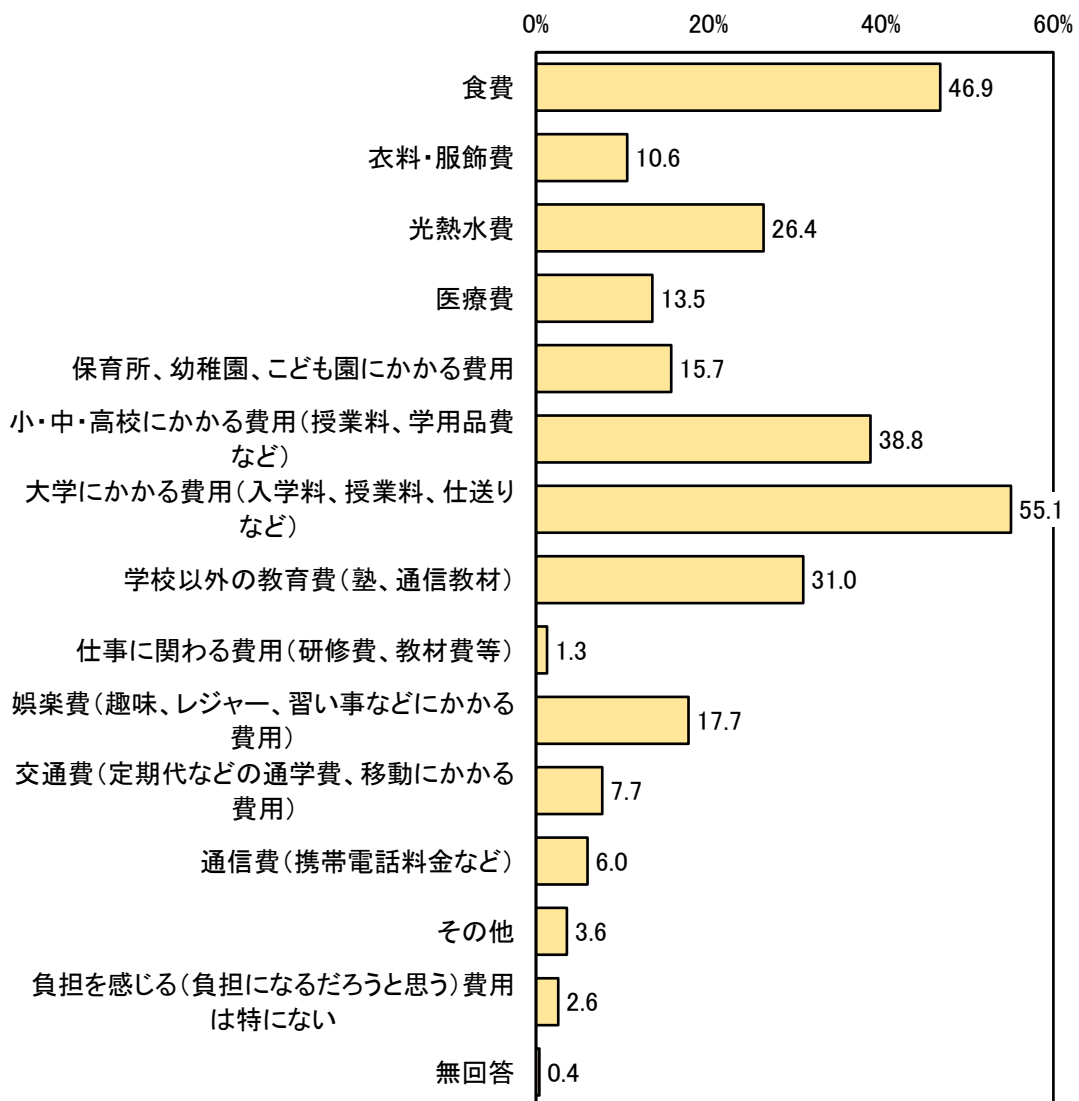


(11) 生活費で負担を感じている費用

問34 生活に必要な費用の中で、あなたが負担を感じている（または負担になるだろうと思う）費用は何ですか。

「大学にかかる費用（入学料、授業料、仕送りなど）」が55.1%で最も高く、次いで「食費」が46.9%、「小・中・高校にかかる費用（授業料、学用品費など）」が38.8%、「学校以外の教育費（塾、通信教材）」が31.0%、「光熱水費」が26.4%となっています。

(n=957)



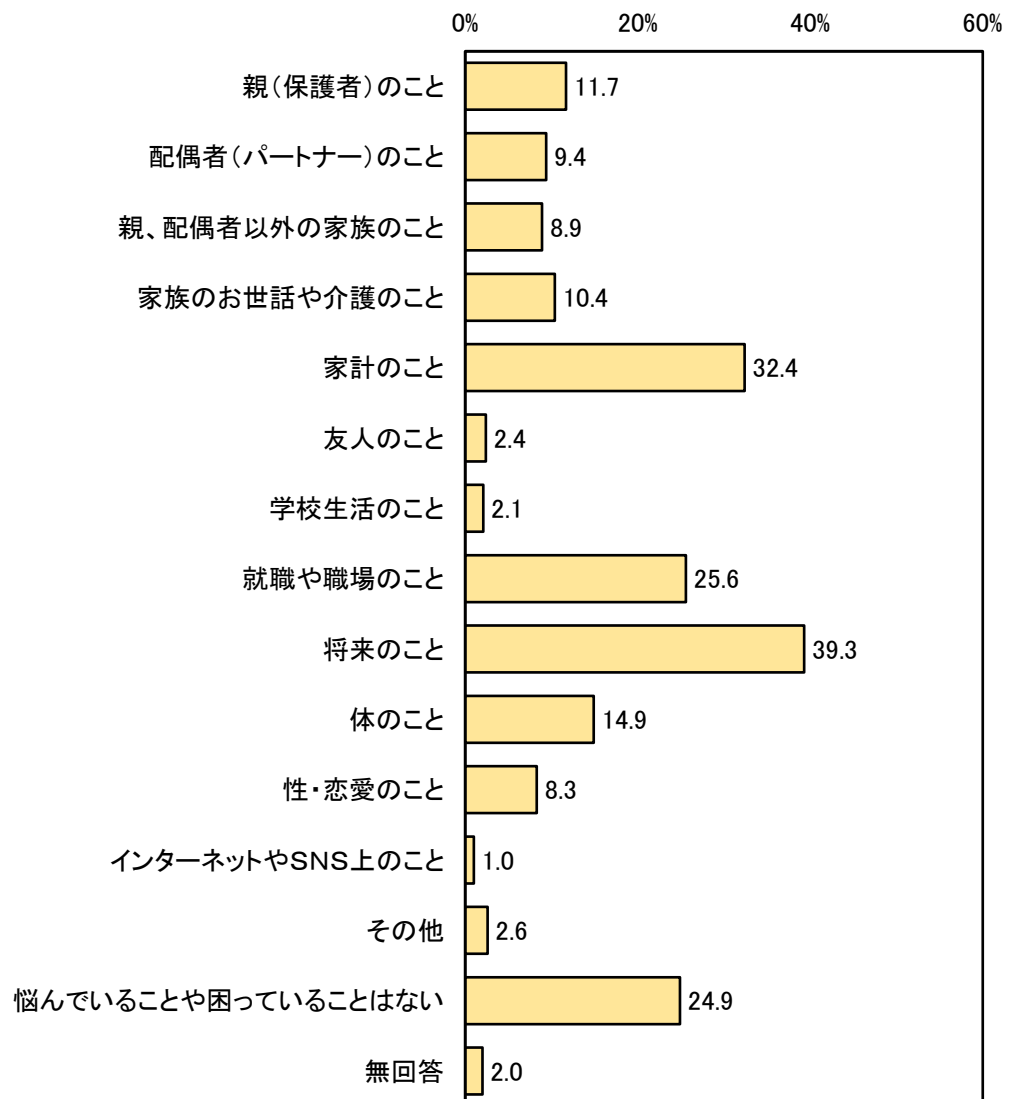
6 悩みごと、相談について

(1) 悩みごと、困りごとの有無

問35 現在、悩んだり、困ったりしていることはありますか。

「将来のこと」が39.3%で最も高く、次いで「家計のこと」が32.4%、「就職や職場のこと」が25.6%、「体のこと」が14.9%、「親（保護者）のこと」が11.7%となっています。

(n=957)



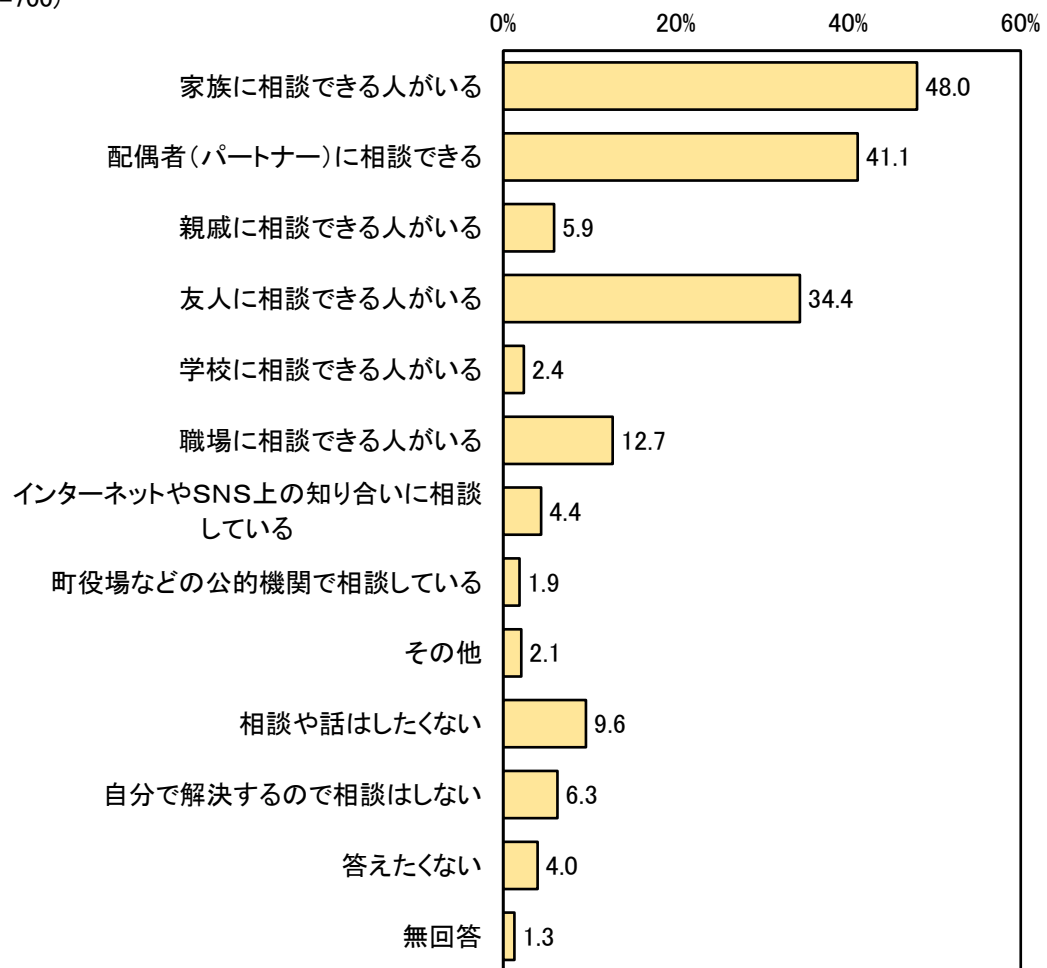
(2) 相談に乗ってくれたり話を聞いてくれる人の有無

問35で「1.」～「13.」のいずれかに○をつけた方のみ

問35-1 回答した悩みや困りごとについて、相談に乗ってくれたり話を聞いてくれる人がいますか。

「家族に相談できる人がいる」が48.0%で最も高く、次いで「配偶者（パートナー）に相談できる」が41.1%、「友人に相談できる人がいる」が34.4%、「職場に相談できる人がいる」が12.7%、「相談や話はしたくない」が9.6%となっています。

(n=700)

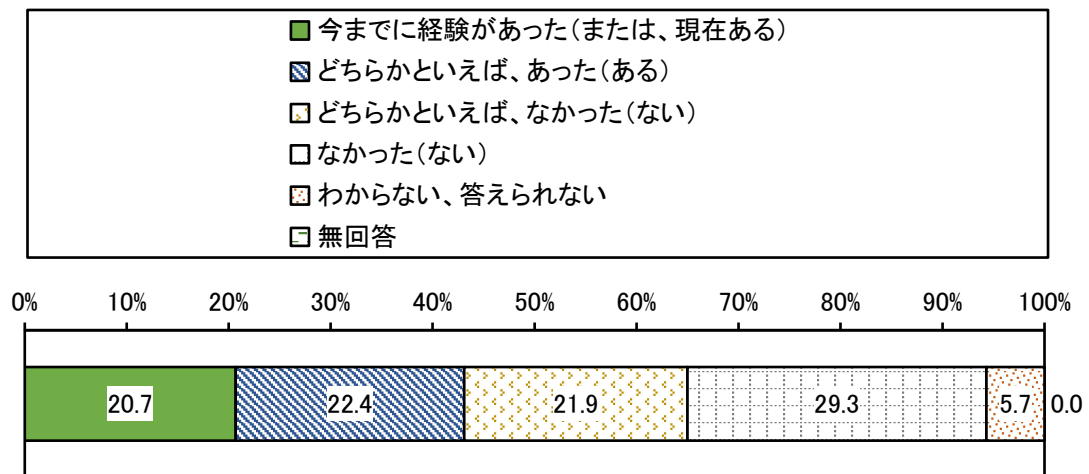


(3) 社会生活や日常生活を円滑に送ることができない経験

問36 あなたは今までに、社会生活や日常生活を円滑に送ることができなかった経験がありましたか。または、現在、社会生活や日常生活を円滑に送れていない状況がありますか。最もあてはまるものを選んでください。

「なかった（ない）」が 29.3%で最も高く、次いで「どちらかといえば、あった（ある）」が 22.4%、「どちらかといえば、なかった（ない）」が 21.9%、「今までに経験があった（または、現在ある）」が 20.7%となっています。

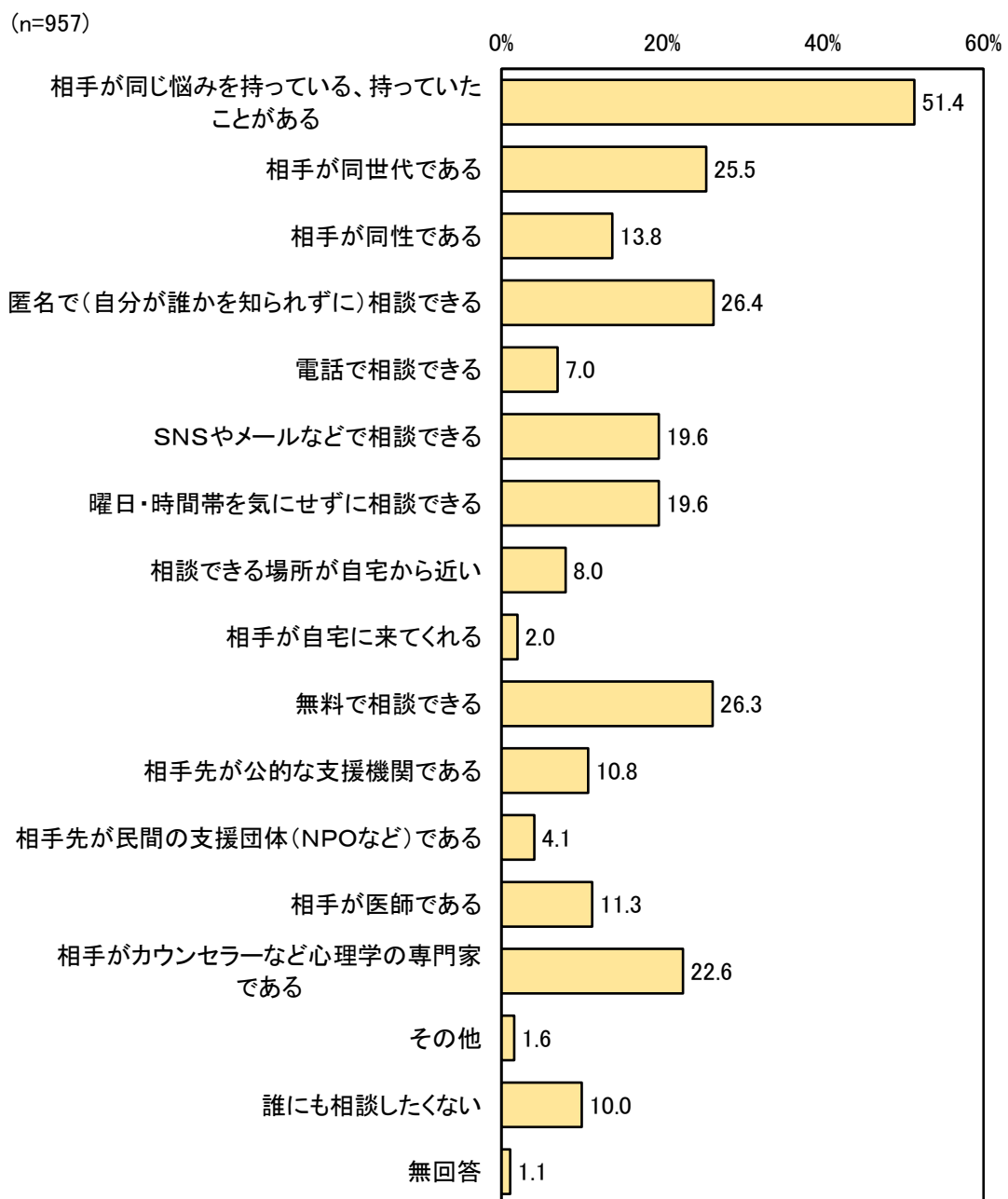
(n=957)



(4) 相談したい人、場所

問37 あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができない状態となったときに、家族や知り合い以外に相談するとすれば、どのような人や場所なら、相談したいと思いますか。

「相手が同じ悩みを持っている、持っていたことがある」が 51.4%で最も高く、次いで「匿名で（自分が誰かを知られずに）相談できる」が 26.4%、「無料で相談できる」が 26.3%、「相手が同世代である」が 25.5%、「相手がカウンセラーなど心理学の専門家である」が 22.6%となっています。



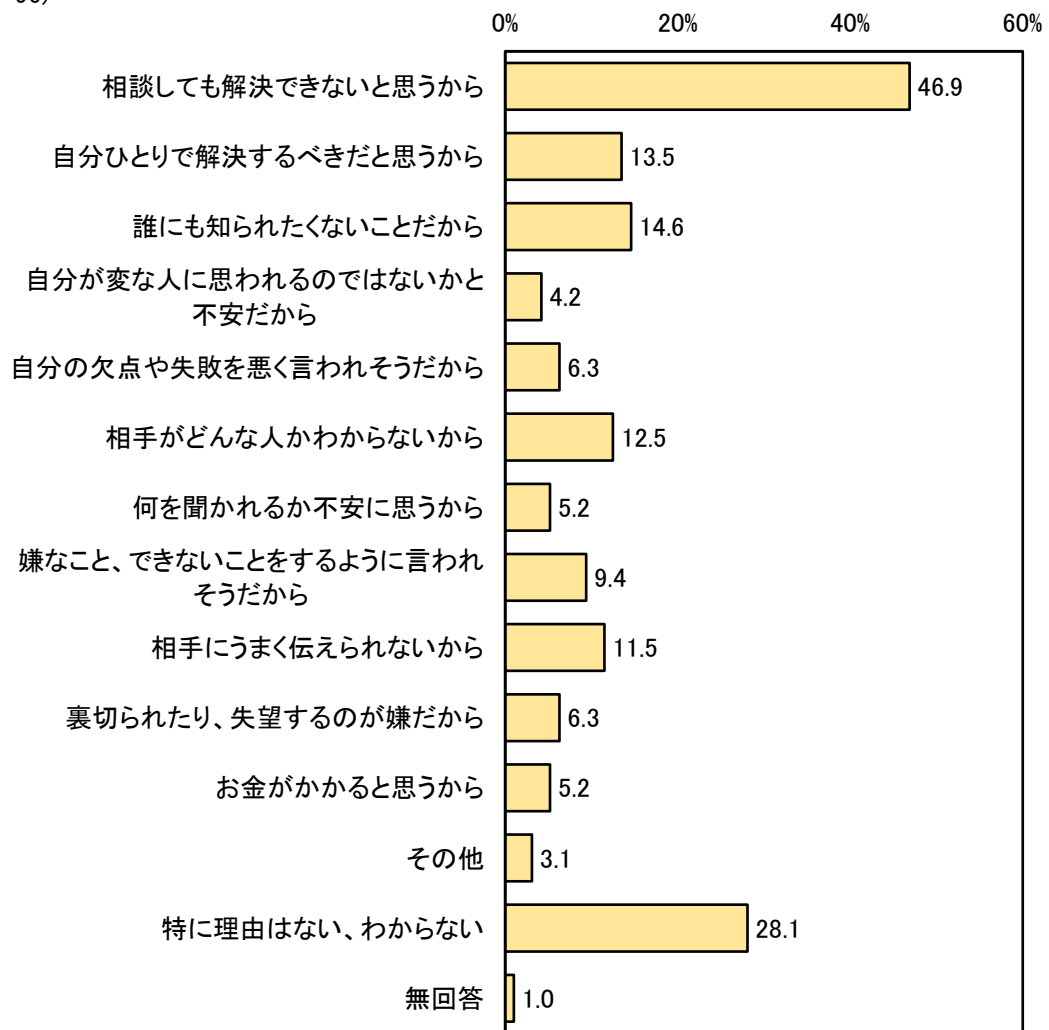
(5) 相談したくないと思う理由

問37で「16. 誰にも相談したくない」に○をつけた方のみ

問37-1 相談したくないと思う理由は何ですか。

「相談しても解決できないと思うから」が46.9%で最も高く、次いで「誰にも知られたくないことだから」が14.6%、「自分ひとりで解決するべきだと思うから」が13.5%、「相手がどんな人かわからないから」が12.5%、「相手にうまく伝えられないから」が11.5%となっています。

(n=96)



7 こども・若者の意見反映について

(1) こども基本法、こども大綱、こどもまんなか社会の認知度

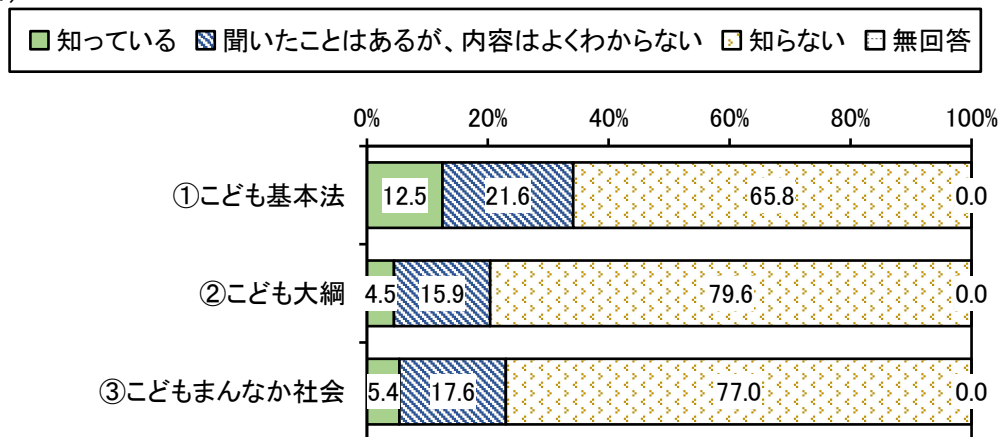
問38 あなたは、こども基本法やこども大綱、こどもまんなか社会について知っていましたか。

①こども基本法について、「知っている」が12.5%、「聞いたことはあるが、内容はよくわからない」が21.6%、「知らない」が65.8%となっています。

②こども大綱について、「知っている」が4.5%、「聞いたことはあるが、内容はよくわからない」が15.9%、「知らない」が79.6%となっています。

③こどもまんなか社会について、「知っている」が5.4%、「聞いたことはあるが、内容はよくわからない」が17.6%、「知らない」が77.0%となっています。

(n=957)

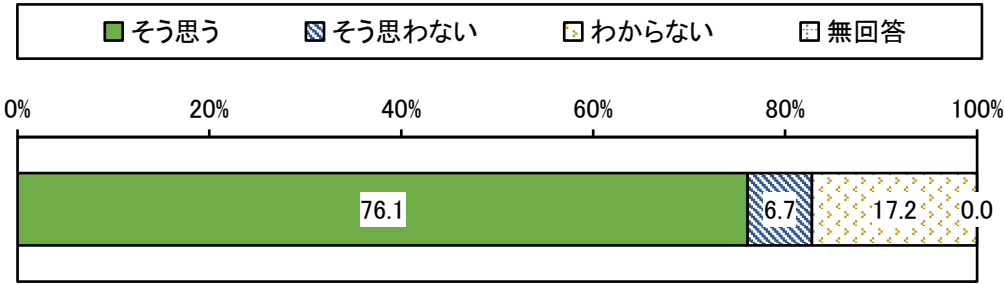


(2) 「こどもは権利の主体である」と思うか

問39 「こどもは権利の主体である」と思いますか。

「そう思う」が76.1%、「そう思わない」が6.7%となっています。

(n=957)

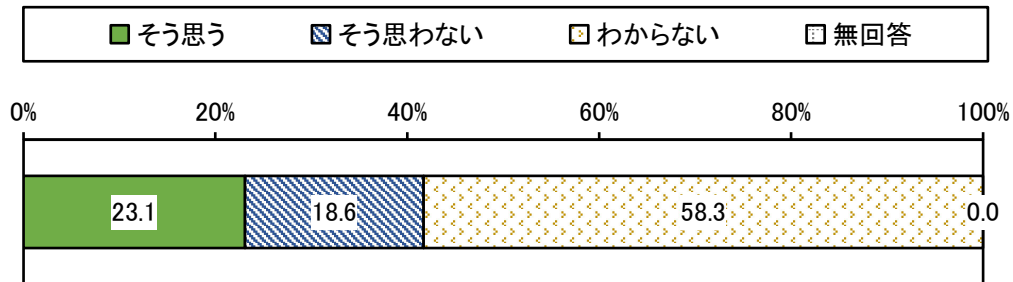


(3) 「こどもまんなか社会」に向かっていると思うか

問40 東員町は「こどもまんなか社会」に向かっていると思いますか。

「そう思う」が23.1%、「そう思わない」が18.6%となっています。

(n=957)

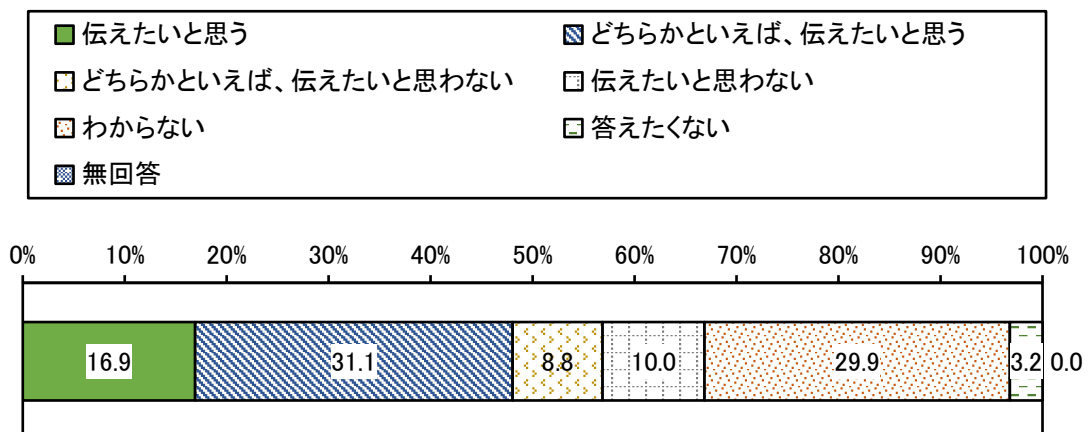


(4) 東員町に自分の意見を伝えたいと思うか

問41 あなたは、東員町に自分の意見を伝えたいと思いますか。

「伝えたいと思う」と「どちらかといえば、伝えたいと思う」を合わせた“伝えたいと思う”が48.0%、「どちらかといえば、伝えたいと思わない」と「伝えたいと思わない」を合わせた“伝えたいと思わない”が18.8%、「わからない」が29.9%となっています。

(n=957)



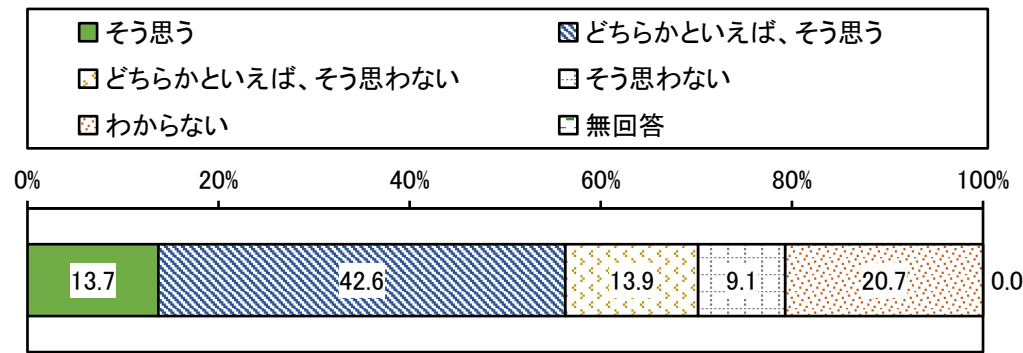
8 東員町について

(1) 東員町が子どもや若者が希望を持って暮らしていくことができるまちだと思うか

問4 2 あなたは、東員町が子どもや若者が希望を持って暮らしていくことができるまちだと思いますか。

「そう思う」と「どちらかといえば、そう思う」を合わせた“そう思う”が56.3%、「どちらかといえば、そう思わない」と「そう思わない」を合わせた“そう思わない”が23.0%、「わからない」が20.7%となっています。

(n=957)

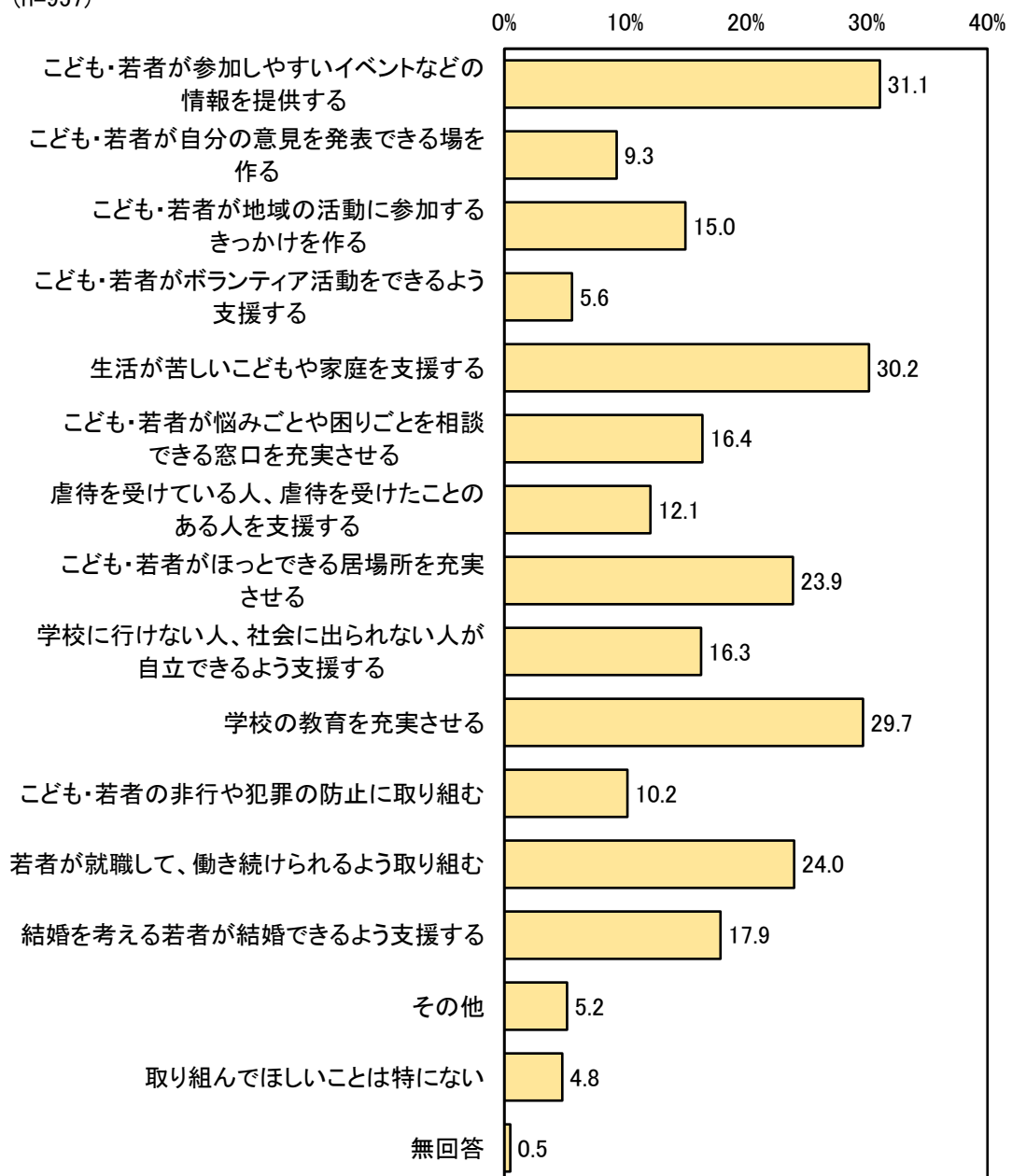


(2) 東員町に取り組んでほしいこと

問43 あなたは、子ども・若者への支援について、東員町にどのようなことに取り組んでほしいですか。

「子ども・若者が参加しやすいイベントなどの情報を提供する」が31.1%で最も高く、次いで「生活が苦しい子どもや家庭を支援する」が30.2%、「学校の教育を充実させる」が29.7%、「若者が就職して、働き続けられるよう取り組む」が24.0%、「子ども・若者がほっとできる居場所を充実させる」が23.9%となっています。

(n=957)



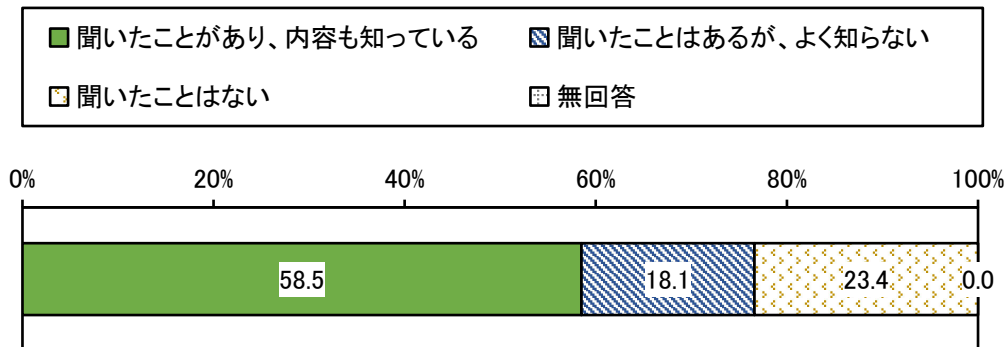
9 こども・若者の意見反映について

(1) 「ヤングケアラー」の認知度

問4 4 「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。

「聞いたことがあり、内容も知っている」が 58.5%、「聞いたことはあるが、よく知らない」が 18.1%、「聞いたことはない」が 23.4%となっています。

(n=957)

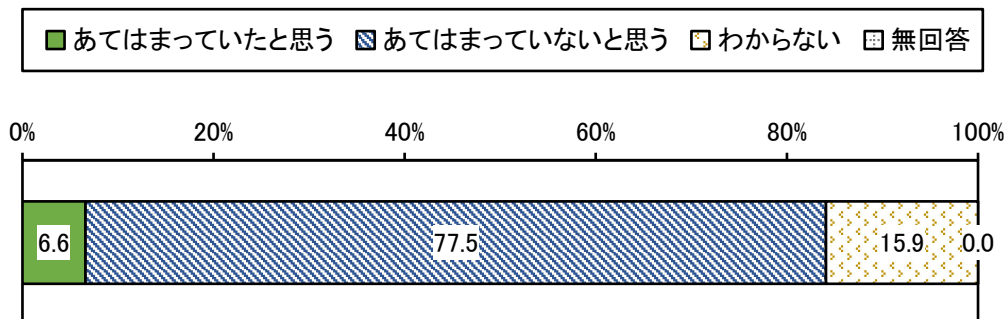


(2) 「ヤングケアラー」の自覚

問4 5 あなた自身はこどもの頃、「ヤングケアラー」にあてはまっていたと思いますか。

「あてはまっていたと思う」が 6.6%、「あてはまっていなかったと思う」が 77.5%となっています。

(n=957)



**東員町 若者に関するアンケート調査
調査結果報告書**

発行 令和6年10月

編集 東員町 子ども家庭課

〒511-0295 三重県員弁郡東員町大字山田 1600 番地

Tel 0594-86-2872

Fax 0594-86-2851